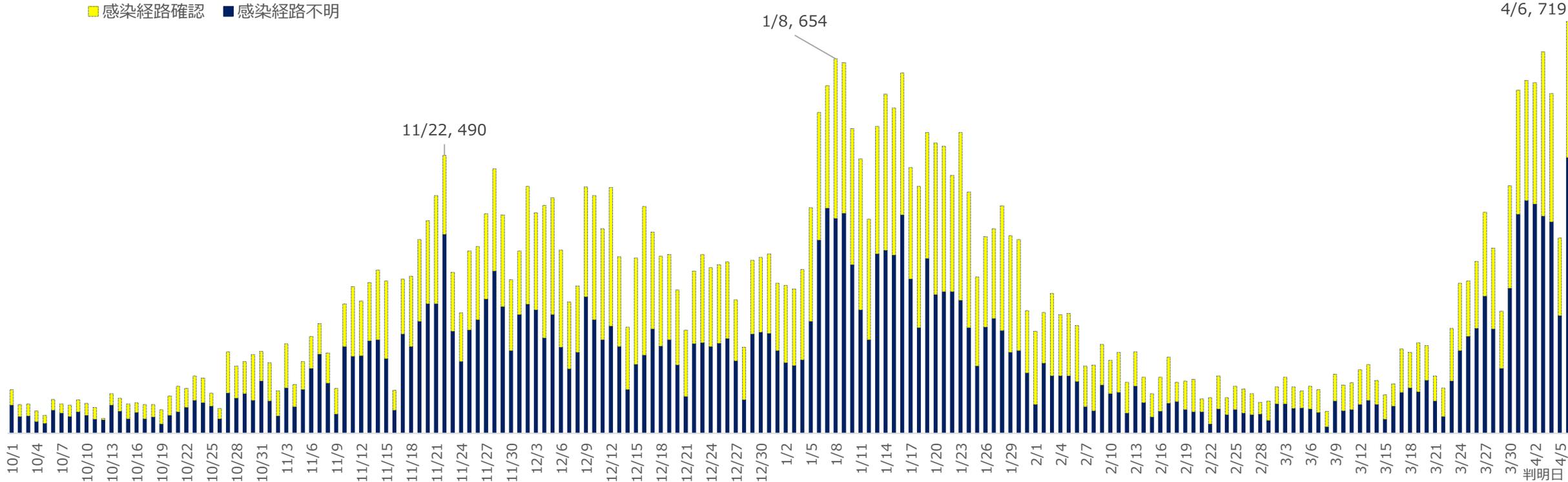


# 陽性者数の推移

800

■ 感染経路確認 ■ 感染経路不明



10月10日  
3密で唾液が飛び交う環境自粛要請など

10月14日  
Go To Eat Osaka 食事券引換開始

11月1日  
入国制限緩和

11月12日～11月28日  
「静かに飲食」「マスクの徹底」の要請等

11月21日～イエローステージ2移行  
5人以上、2時間以上の宴会・飲み会自粛  
高齢者・基礎疾患のある方等の不要不急の  
外出自粛要請等（12月5日）

11月24日～  
大阪府を目的地とする旅行のGo To Travelの適用一時停止

11月27日～  
大阪市内に居住する方のGo To Travelの利用自粛要請

ポイントや食事券の利用自粛要請、食事券の新規発行の一時停止

11月27日～12月15日  
大阪府全域への時短要請等

11月24日～  
大阪府全域・中央区への時短要請等

12月3日～  
赤信号点灯（医療非常事態宣言）

12月16日～1月13日  
府民への不要不急の外出自粛要請

12月4日 レッドステージ1移行  
府民へのできる限り不要不急の外出自粛要請

12月26日  
全ての国・地域からの外国人入国拒否

12月16日～1月13日  
府民への不要不急の外出自粛要請

12月4日 レッドステージ1移行  
府民へのできる限り不要不急の外出自粛要請

1月9日  
緊急事態宣言発出要請

1月14日～2月28日  
緊急事態措置  
レッドステージ（非常事態）2移行  
府民への不要不急の外出自粛要請

大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請

2月23日  
緊急事態宣言解除要請

3月1日～緊急事態宣言解除  
イエローステージ移行  
黄信号点灯（医療非常事態宣言解除  
4人以下でのマスク会食の徹底  
歓送迎会・謝恩会・宴会等花見の自粛要請  
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請  
府民への不要不急の外出自粛要請（12月21日）  
首都圏への往来自粛要請（22日）等

3月31日 まん延防止等重点措置要請

4月1日～  
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請

4月5日～まん延防止等重点措置適用  
重点措置を講じるべき区域（大阪府）  
時短要請20時

市内20時・市外21時

21時

21時

20時

21時

21時

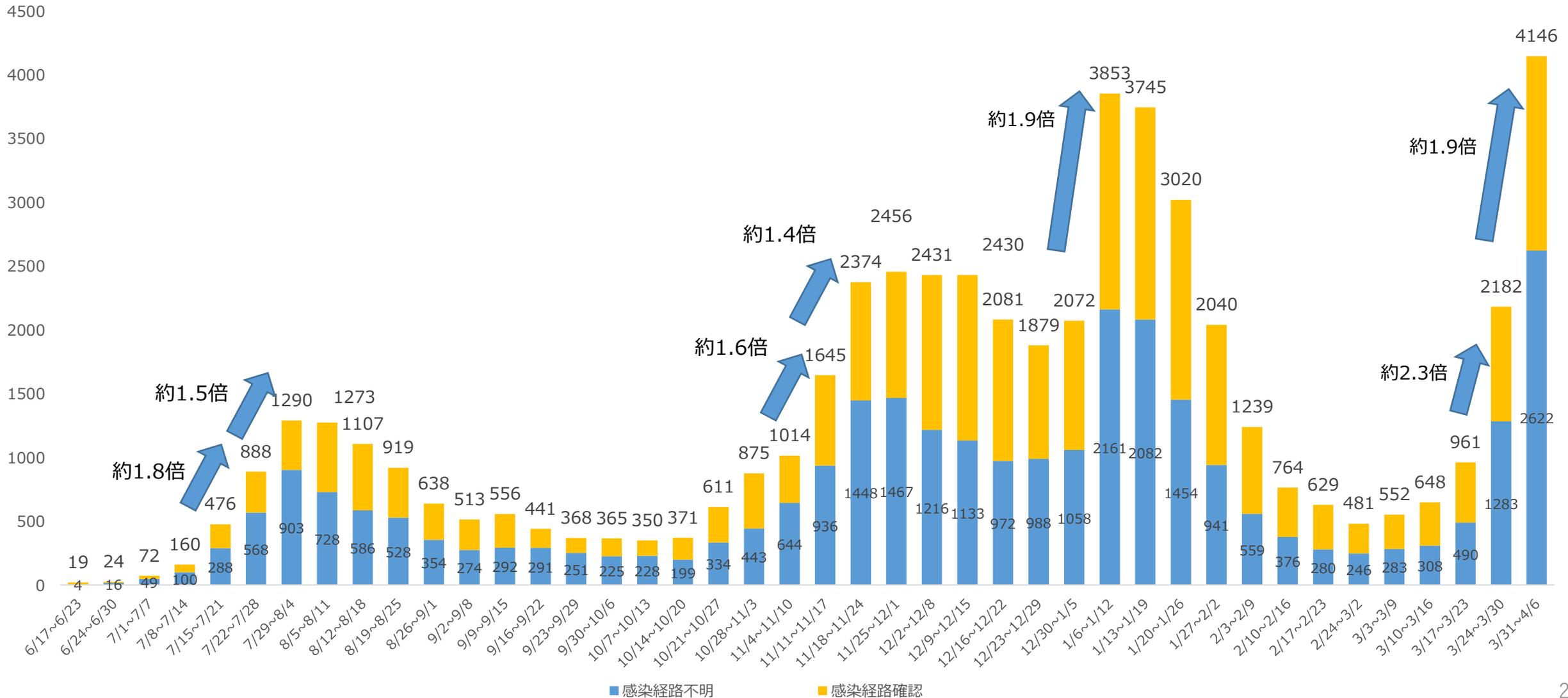
21時

1

# 7日間毎の新規陽性者数

第四波は、2週間連続して約2倍前後増加し、第二波、第三波を大きく上回る速度で感染が急拡大している。  
 (直近1週間の新規陽性者数一日平均約592名)

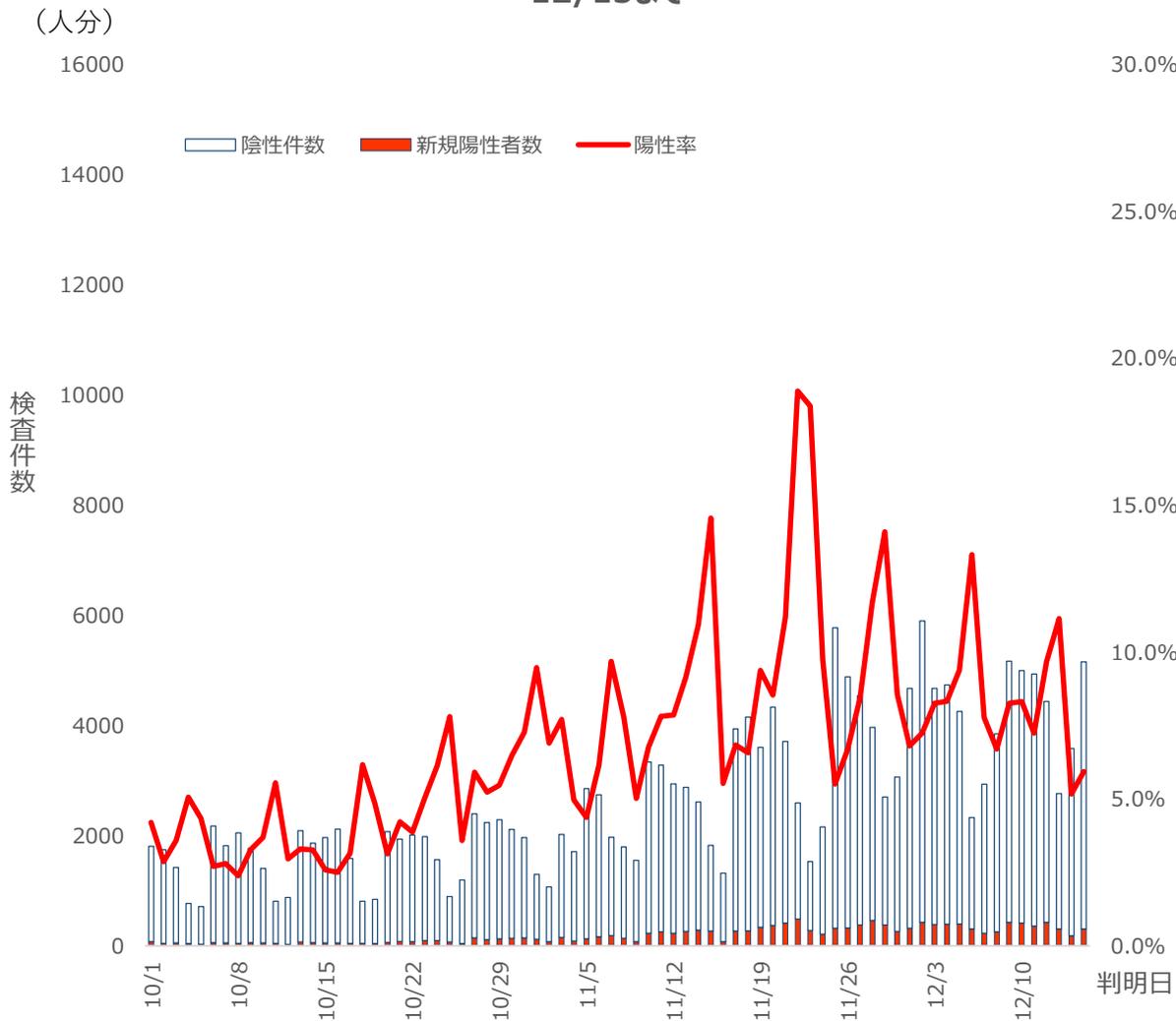
3月1日以降を「第四波」と総称して分析



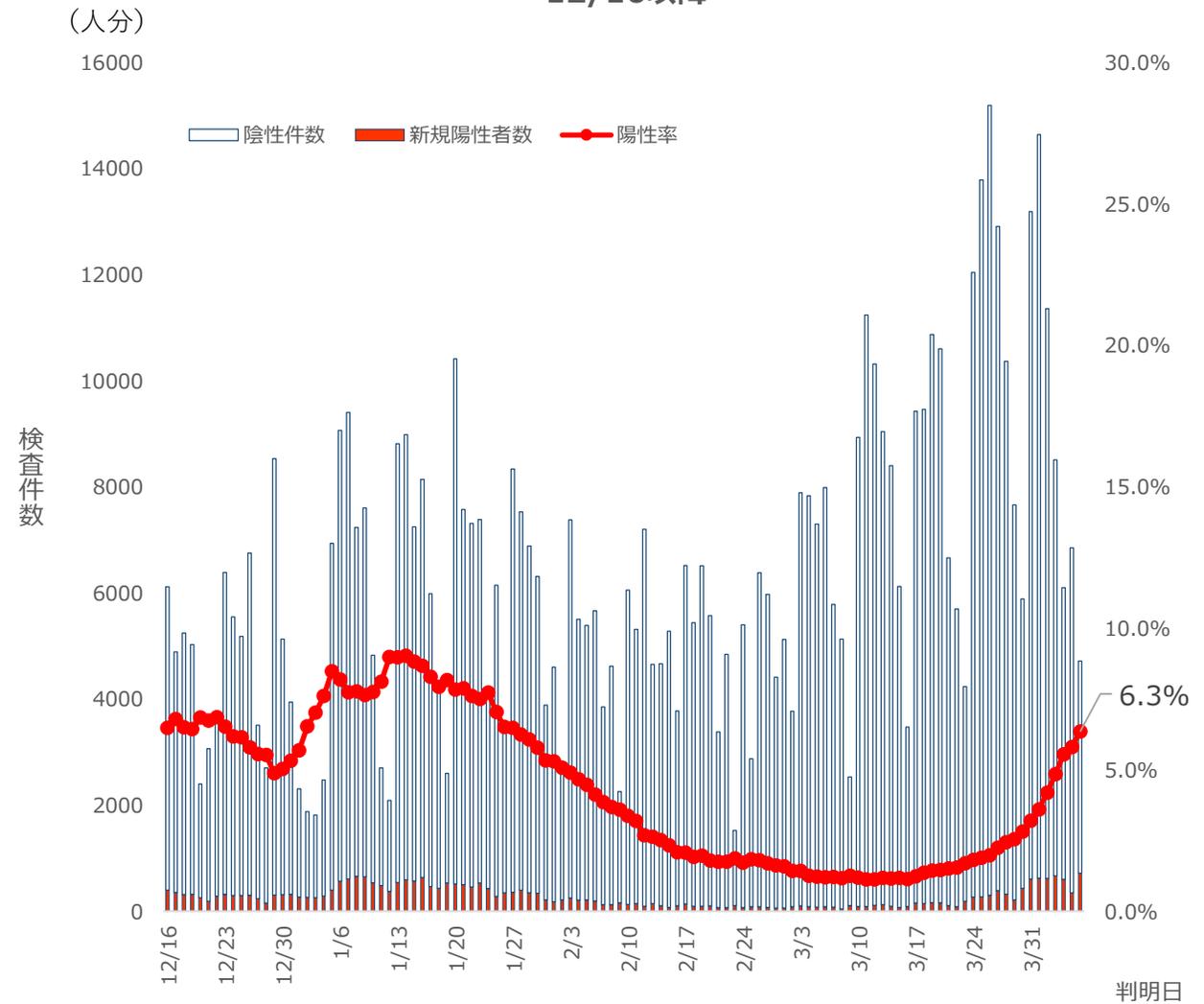
# 検査件数と陽性率

感染拡大に伴い、陽性率が上昇。

## 12/15まで



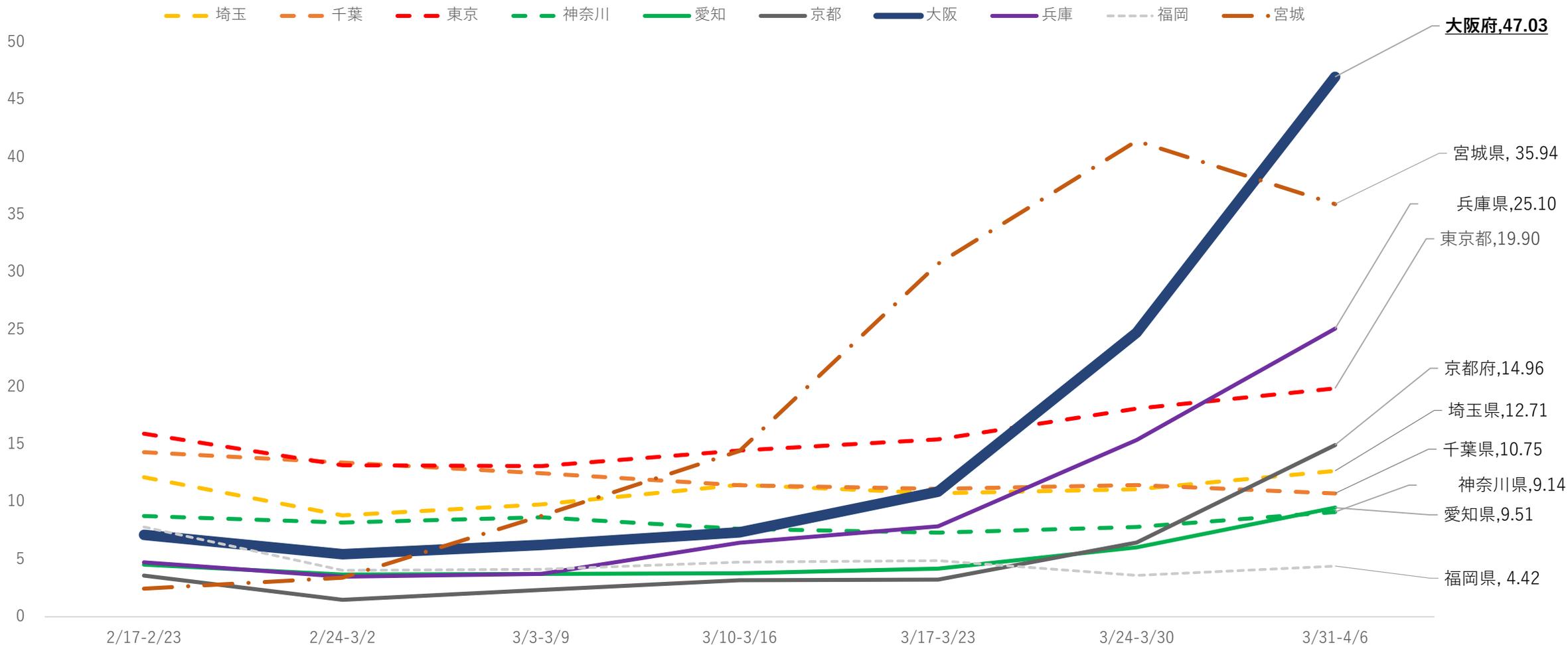
## 12/16以降



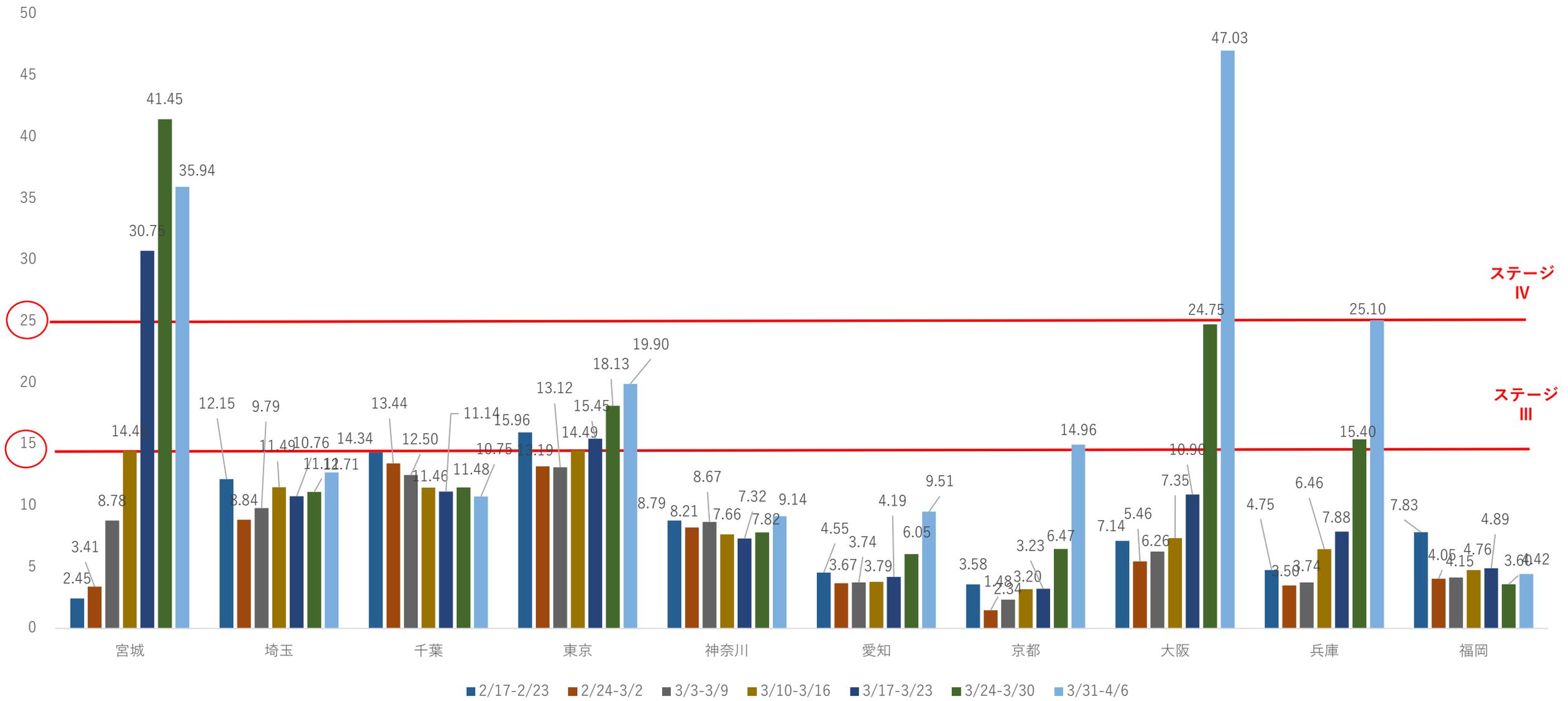
※12月15日より国システム（G-MIS）を使用し、算出方法を「1週間の陽性者数／1週間の検体採取をした人数」に変更

# 週・人口10万人あたり新規陽性者数(緊急事態措置解除区域及びまん延防止等重点措置適用区域)

3月1日付で緊急事態措置解除となった関西の2府1県及び愛知県はいずれも感染拡大に転じているが(福岡県を除く)、大阪府は特に感染が急拡大している。



# 週・人口10万人あたり新規陽性者数（緊急事態措置解除区域及びまん延防止等重点措置適用区域）



※各都道府県ホームページ公表数値を基に、大阪府の分析による

# 「大阪モデル」モニタリング指標の状況

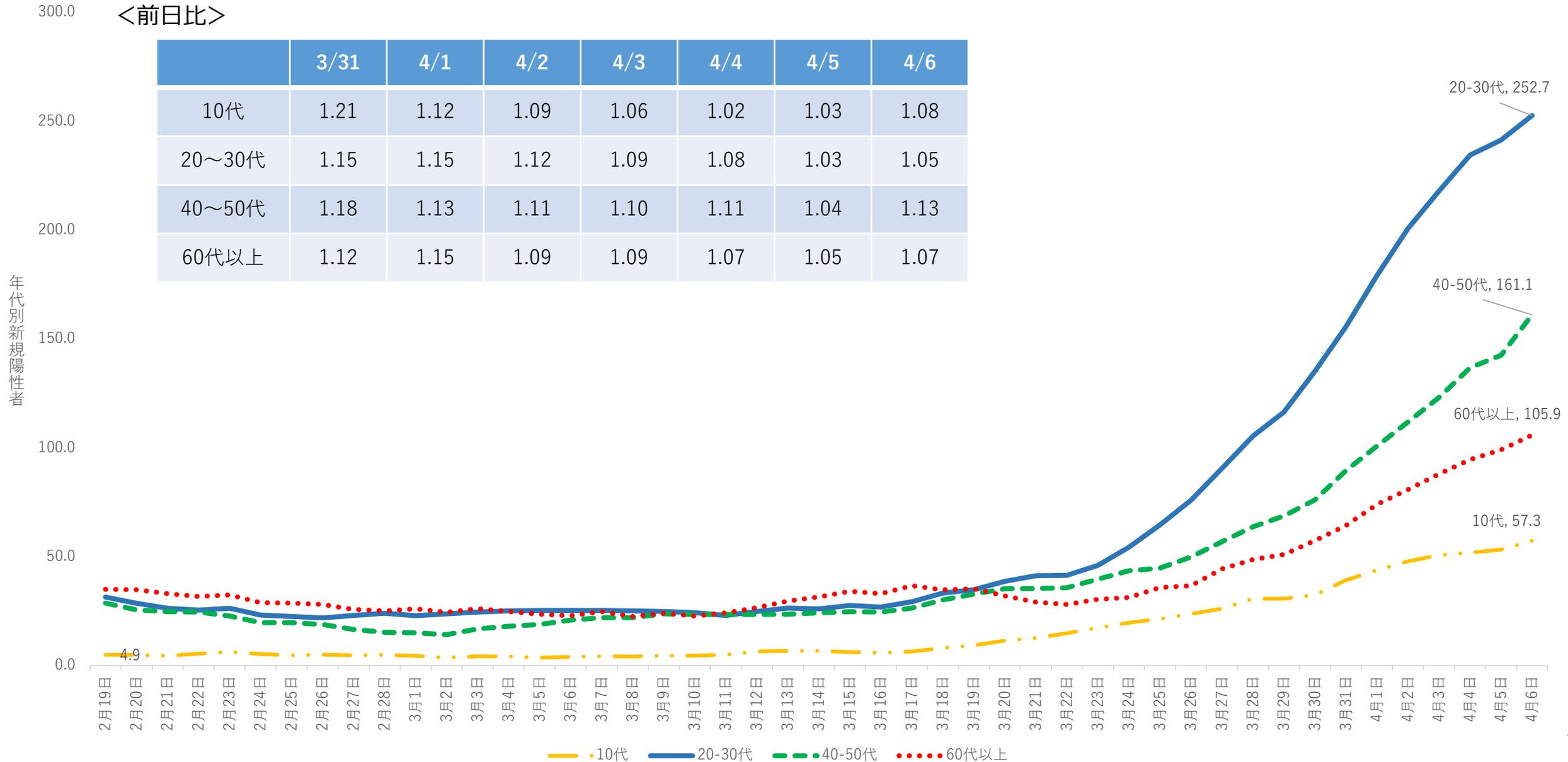
重症病床使用率が急増し、現在の重症患者の発生状況を踏まえると、本日中にでも大阪モデル非常事態基準70%を超過する見込み。軽症中等症病床使用率や宿泊療養施設部屋数使用率も増加。

分析事項	モニタリング指標	府民に対する警戒の基準	府民に対する非常事態の基準	府民に対する非常事態解除の基準	府民に対する警戒解除の基準	3/31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	現在の状況
(1) 市中での感染拡大状況	①新規陽性者における感染経路不明者7日間移動平均前週増加比	①2以上かつ ②10人以上	—	—	—	2.70	2.69	2.59	2.32	2.22	2.14	2.04	3/13以降、増加
	②新規陽性者における感染経路不明者数7日間移動平均		—	—	10人未満	217.29	251.14	282.14	302.14	328.86	342.00	374.57	3/1以降、増加
	【参考①】新規陽性者における感染経路不明者の割合	—	—	—	—	63.8%	65.9%	65.3%	56.9%	62.2%	60.1%	66.9%	3/24以降、50%を超過したまま推移
(2) 新規陽性患者の拡大状況	③7日間合計新規陽性者数	120人以上かつ 後半3日間で半数以上	—	—	—	2519	2869	3181	3461	3731	3859	4146	3/3以降増加
	うち後半3日間		1244	1647	1827	1894	1871	1600	1653				
	④直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数	—	—	—	0.5人未満	28.58	32.55	36.09	39.26	42.33	43.78	47.03	3/31に25人（ステージIV基準）超過
	【参考②】陽性率（7日間）	—	—	—	—	3.2%	3.6%	4.2%	4.8%	5.5%	5.8%	6.3%	3/17以降、増加
(3) 病床等の逼迫状況	⑤患者受入重症病床使用率	—	70%以上 （「警戒（黄色）」信号が点灯した日から起算して25日以内）	7日間連続 60%未満	60%未満	41.1%	42.9%	50.0%	55.4%	60.3%	63.8%	66.5%	3/21以降増加
	【参考③】患者受入軽症中等症病床使用率	—	—	—	—	42.2%	42.5%	43.5%	45.0%	46.0%	47.2%	48.9%	3/14以降増加
	【参考④】患者受入宿泊療養施設部屋数使用率	—	—	—	—	28.3%	31.8%	35.1%	37.3%	38.0%	39.9%	39.1%	3/4以降増加

3/26 大阪府全域の飲食店・遊興施設営業時間短縮を決定（第41回対策本部会議）  
 3/31 まん延防止等重点措置適用を国に要請（第42回対策本部会議）  
 4/1 まん延防止等重点措置適用が決定  
 4/5～の市全域の飲食店・遊興施設営業時間短縮要請20時までを決定（市外は21時まで）（第43回対策本部会議）

# 年代別新規陽性者数（7日間移動平均）の推移（日別）

各年代で新規陽性者数移動平均が増加。



# 新型コロナウイルス感染症対策分科会におけるモニタリング指標の状況

重症病床最大確保病床占有率・陽性率以外はステージⅣの基準を超過。重症病床最大確保病床占有率も、近日中にステージⅣの基準を超過する見込み。

指標		ステージⅣ 目安	3/31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/6時点の 目安に対する状況
医療提供体制等の負荷	最大確保病床の占有率	50%以上	41.4% (837/2,021)	41.9% (847/2,021)	43.6% (881/2,021)	45.4% (918/2,021)	46.9% (947/2,021)	48.3% (976/2,021)	50.1% (1,013/2,021)	●
	重症病床 最大確保病床の占有率	50%以上	28.5% (131/460)	29.3% (135/460)	32.8% (151/460)	39.1% (180/460)	41.5% (191/460)	43.3% (199/460)	44.6% (205/460)	○
	人口10万人あたり療養者数	25人以上	36.05	41.18	46.53	51.74	56.55	58.18	63.19	●
監視体制	陽性率 1週間平均	10%以上	3.2%	3.6%	4.2%	4.8%	5.5%	5.8%	6.3%	○
感染の状況	直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数	25人以上	28.58	32.55	36.10	39.27	42.34	43.79	47.03	●
	直近一週間と先週一週間の比較	1より大きい	2.34 (2,519/1,076)	2.39 (2,869/1,201)	2.37 (3,181/1,343)	2.20 (3,461/1,576)	2.07 (3,731/1,799)	2.00 (3,859/1,933)	1.90 (4,146/2,182)	●
	感染経路不明割合 1週間平均	50%以上	60.7%	61.7%	62.1%	61.1%	61.7%	62.0%	63.2%	●

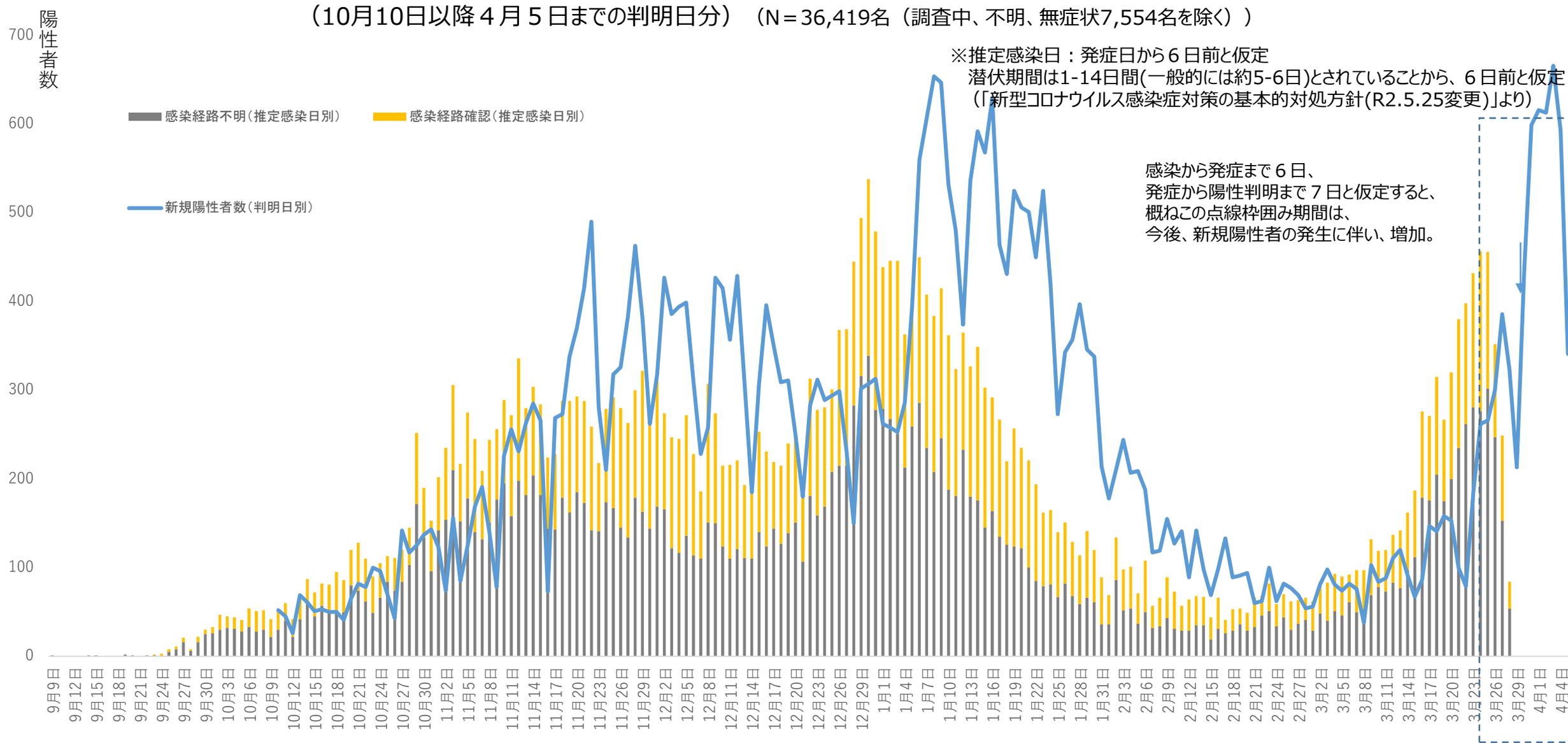
●：基準外 ○：基準内

病床確保計画に定める「最大確保病床」を「現時点の確保病床」が上回る場合は、「現時点の確保病床数」に読み替える。

3/26 大阪府全域の飲食店・遊興施設営業時間短縮を決定（第41回対策本部会議）  
 3/31 まん延防止等重点措置適用を国に要請（第42回対策本部会議）  
 4/1 まん延防止等重点措置適用が決定  
 4/5～の市全域の飲食店・遊興施設営業時間短縮要請20時までを決定  
 （市外は21時まで）（第43回対策本部会議）

# 推定感染日別陽性者数（4月5日時点）

3月中旬以降に感染したと推定される陽性者が急増。

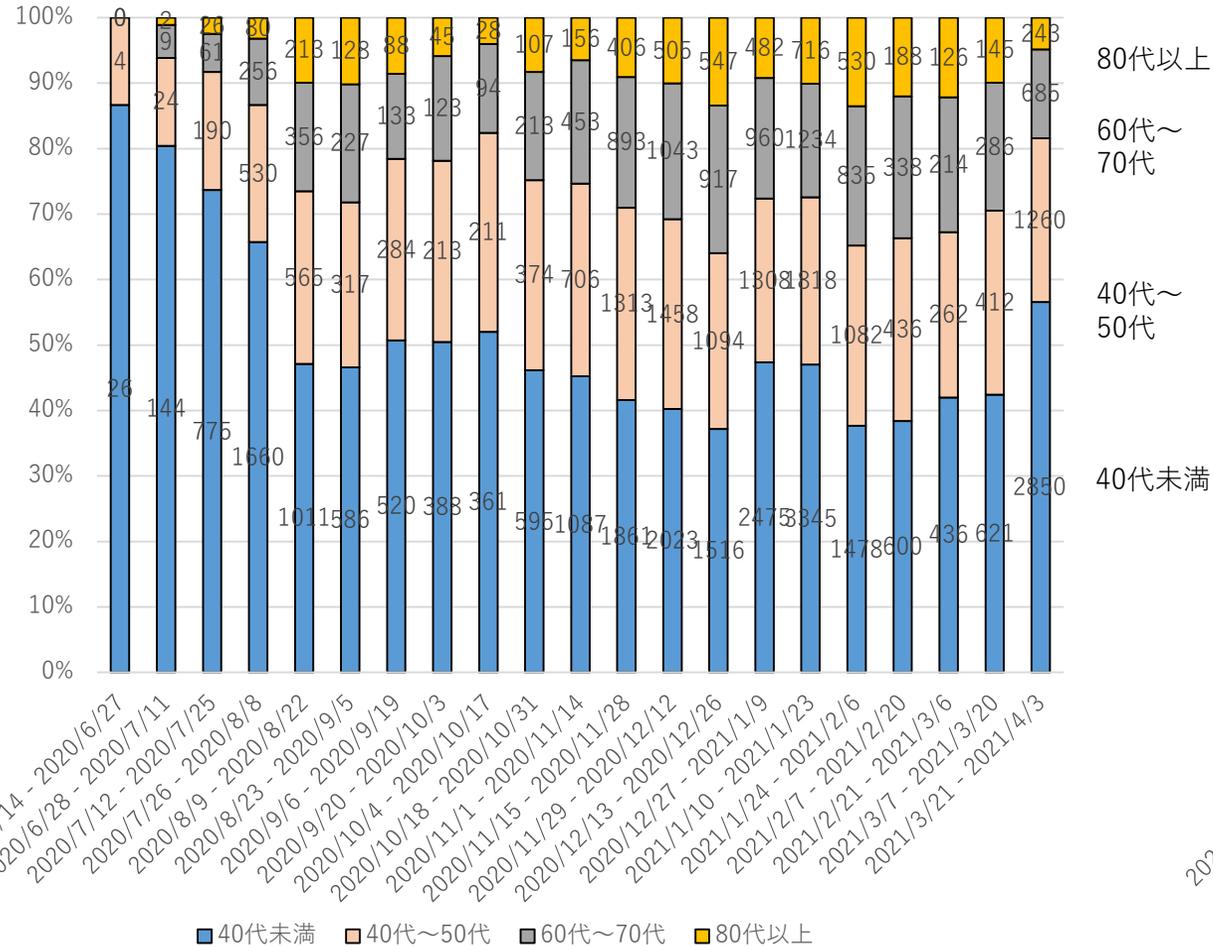


# 陽性者の年齢区分

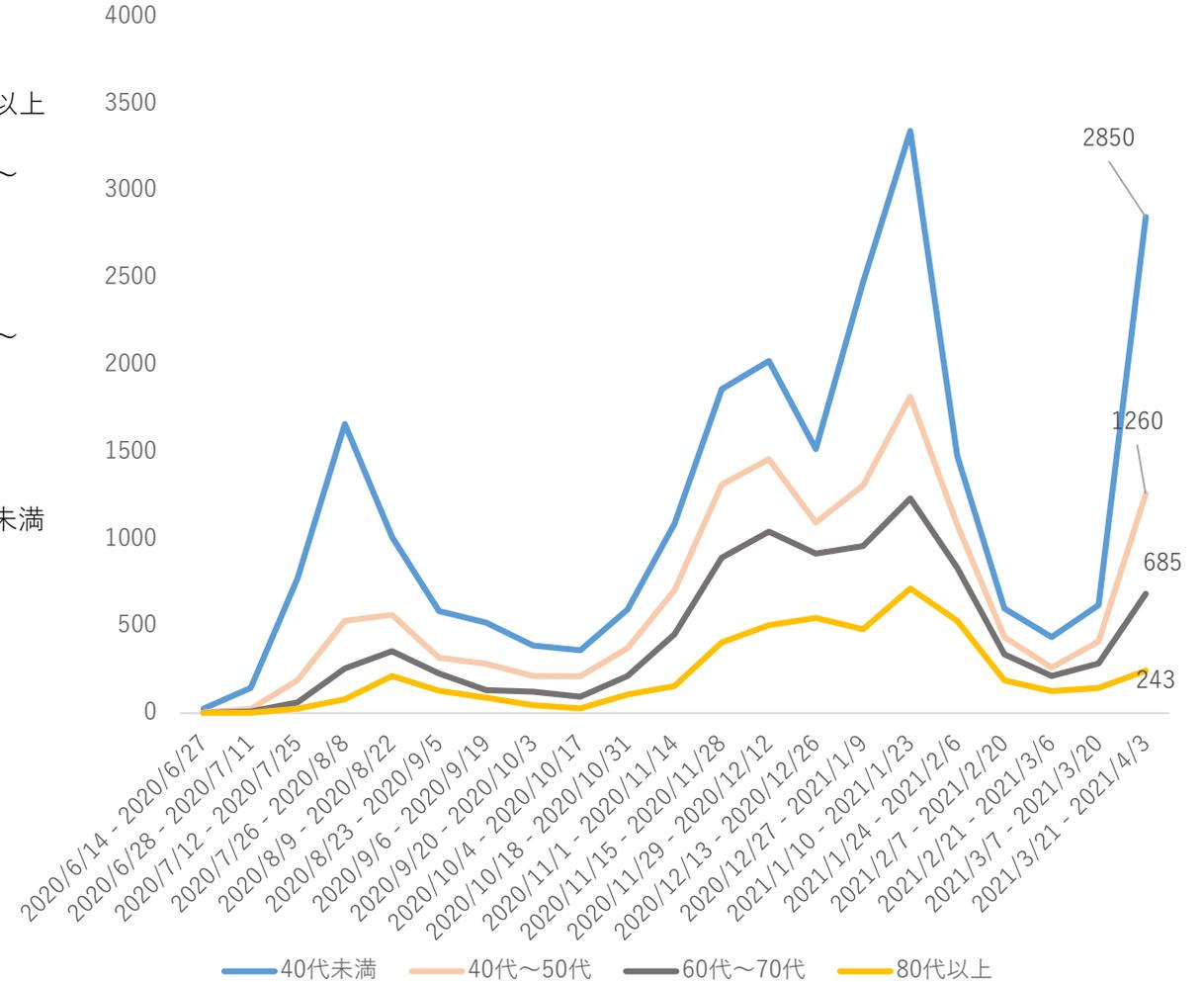
直近2週間で、40代未満の割合が急増し、6割弱。実数でも急増。

(6月14日以降4月3日までに判明した52,310事例の状況)

陽性者の年齢区分 (割合, 2週間単位)



陽性者の年齢区分 (実数, 2週間単位)

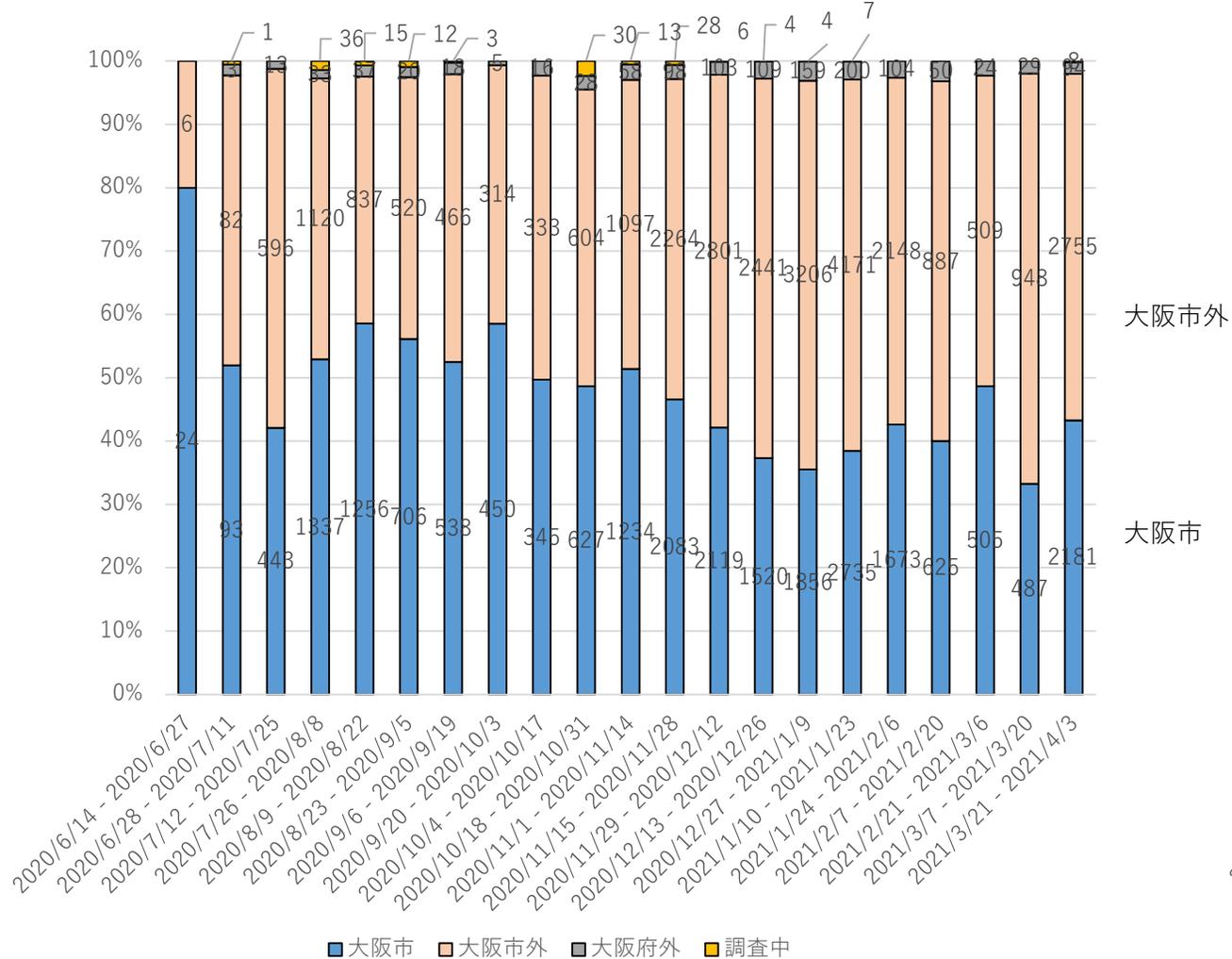


# 陽性者の居住地

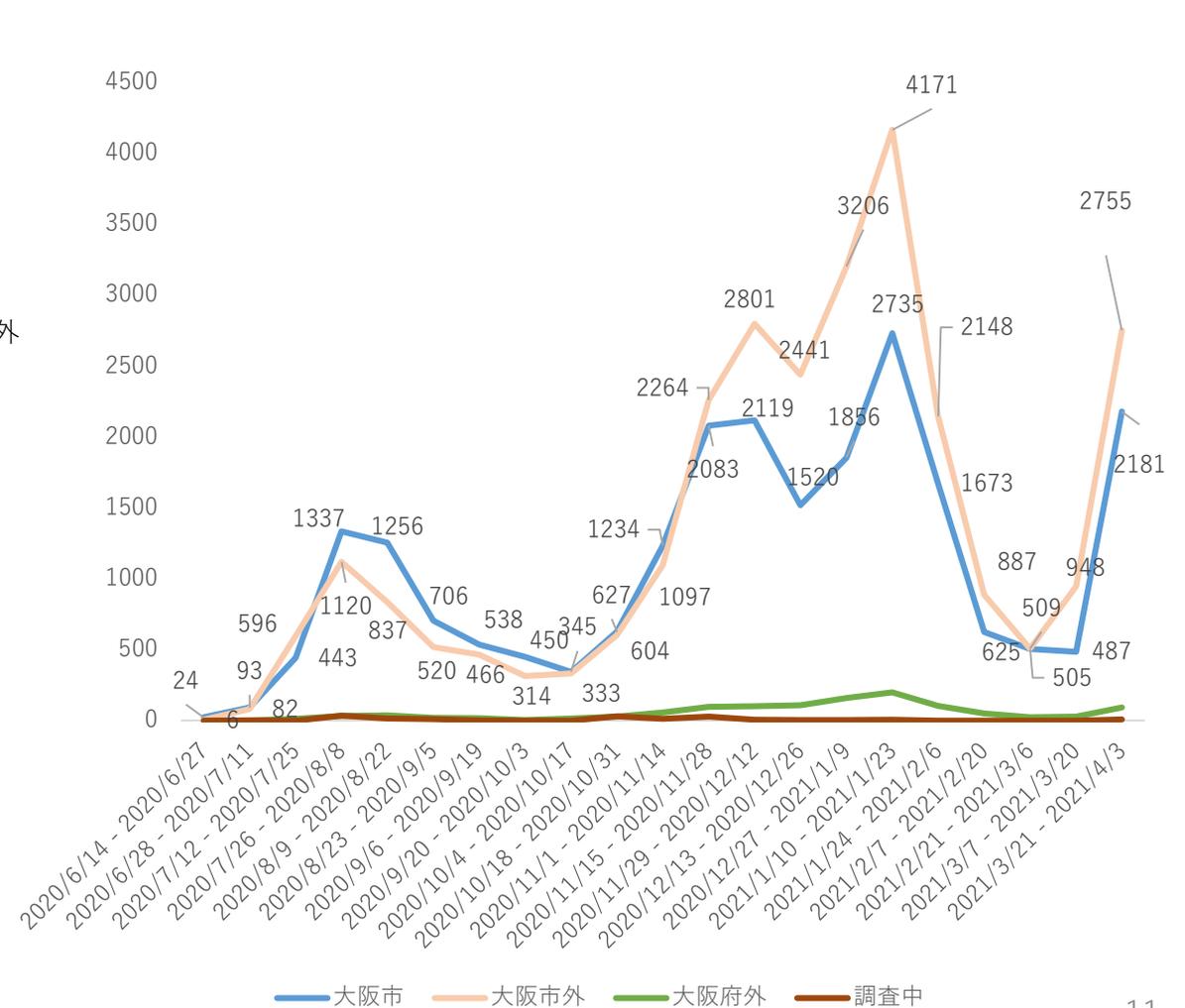
直近2週間で、大阪市内居住者の割合・実数が再び増加。市外居住者も依然増加。

(6月14日以降4月3日までに判明した52,310事例の状況)

陽性者の居住地区分 (割合, 2週間単位)



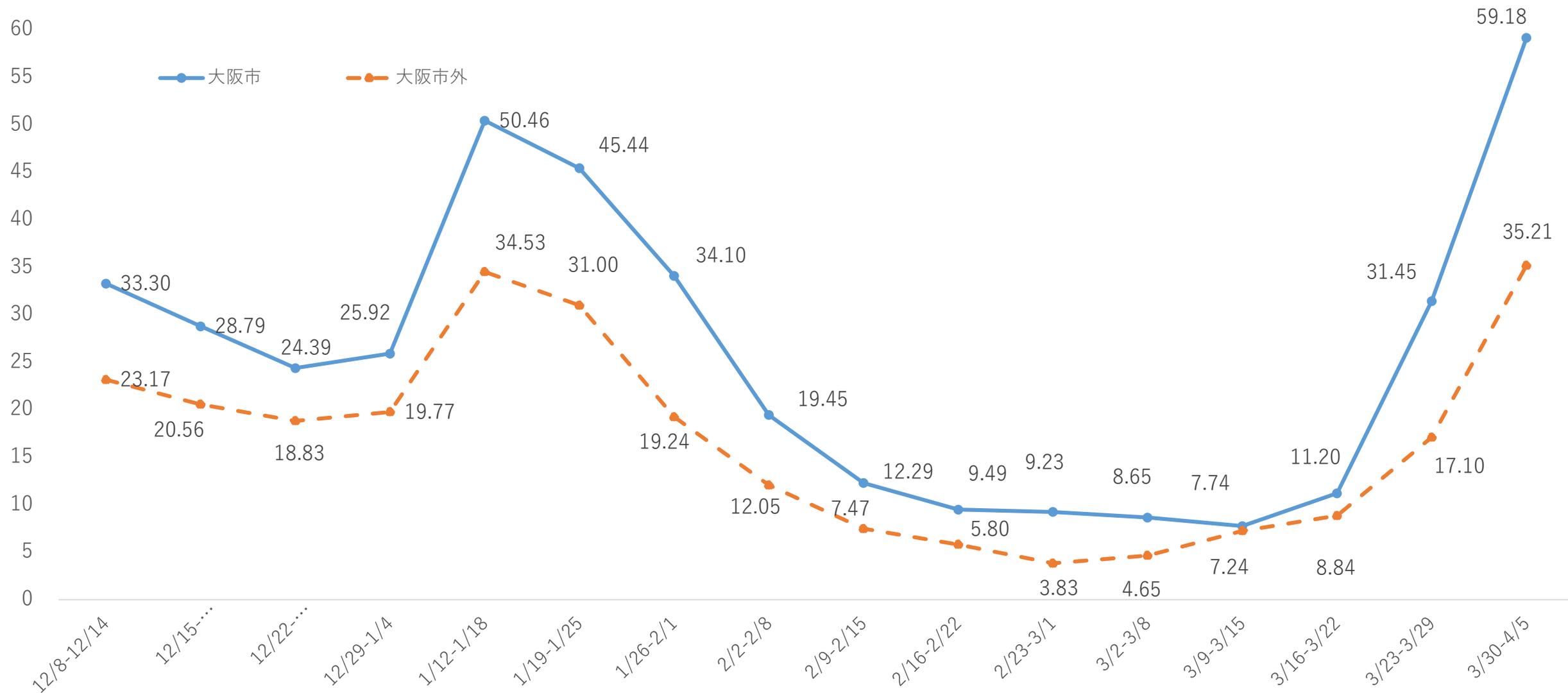
陽性者の居住地区分 (実数, 2週間単位)



# 大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり 1週間単位）

※市内外は居住地による  
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

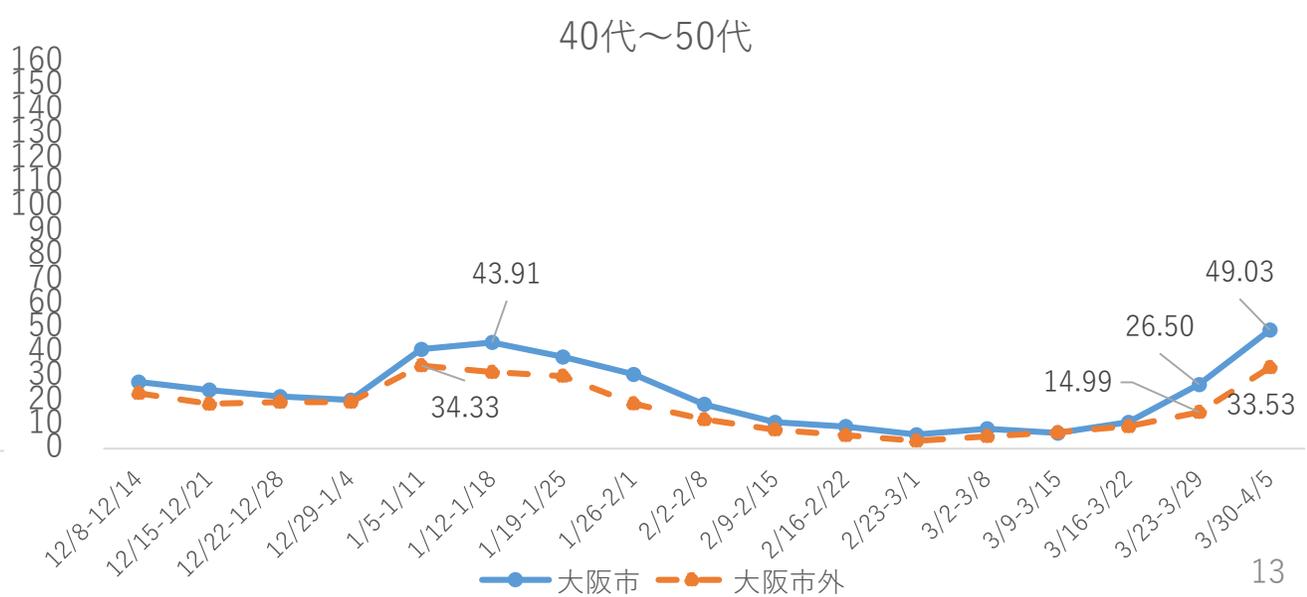
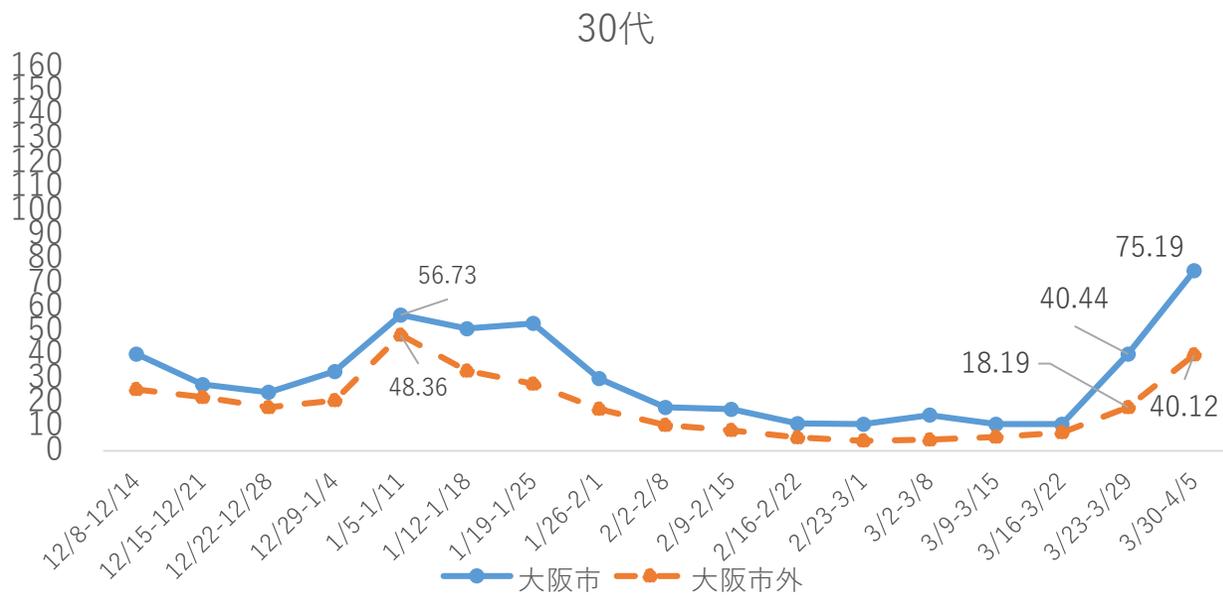
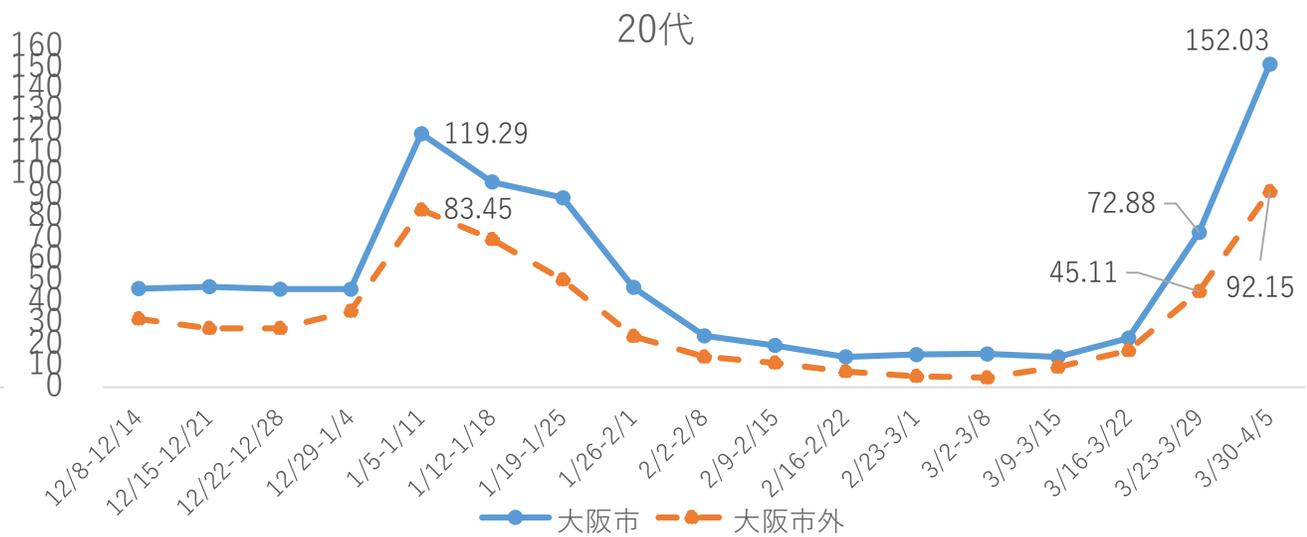
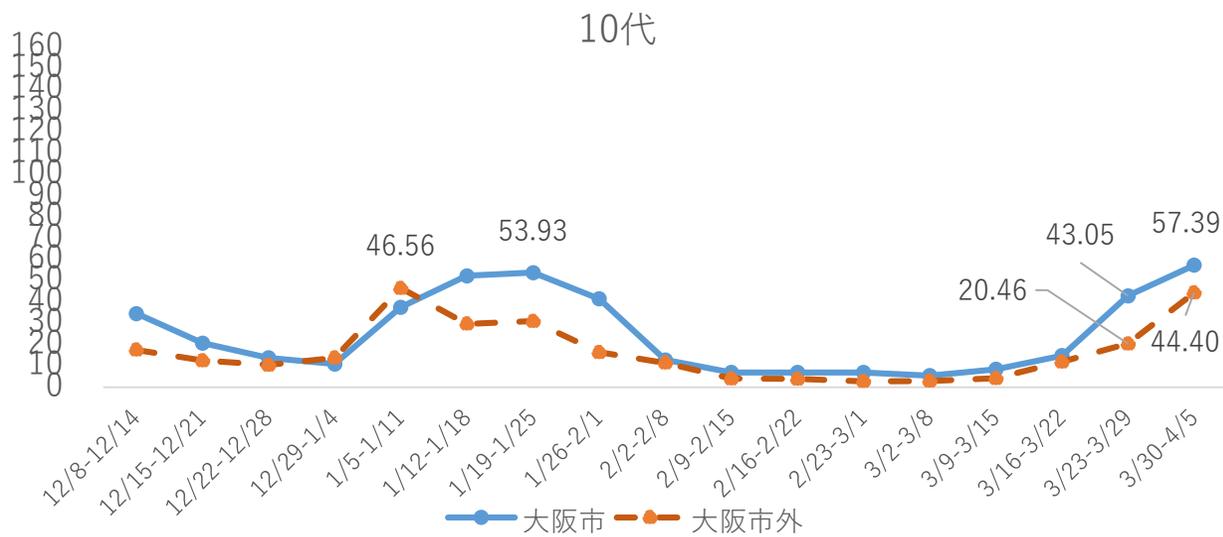
直近2週間で、大阪市内居住者は約5.3倍、大阪市外居住者は約4倍と急増し、いずれも緊急事態宣言発出直後の最大人数を上回っている。



# 大阪市・市外 年代別陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による  
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

人口10万人あたり新規陽性者数は、市内外・各年代で急増。

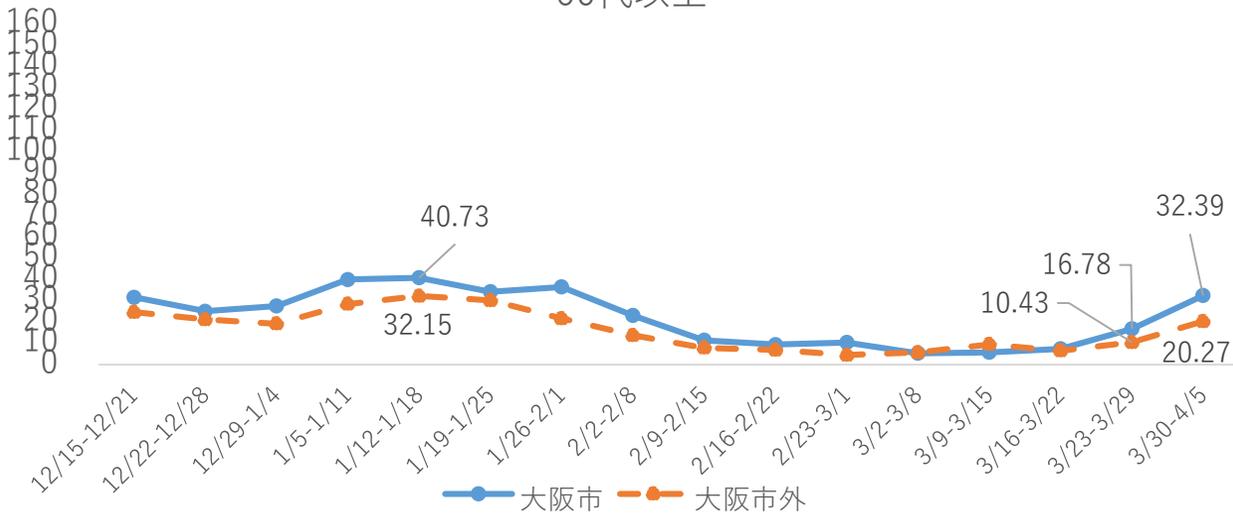


# 大阪市・市外 年代別陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による  
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

60代以上の人口10万人あたり新規陽性者数は、市内外ともに増加。

60代以上

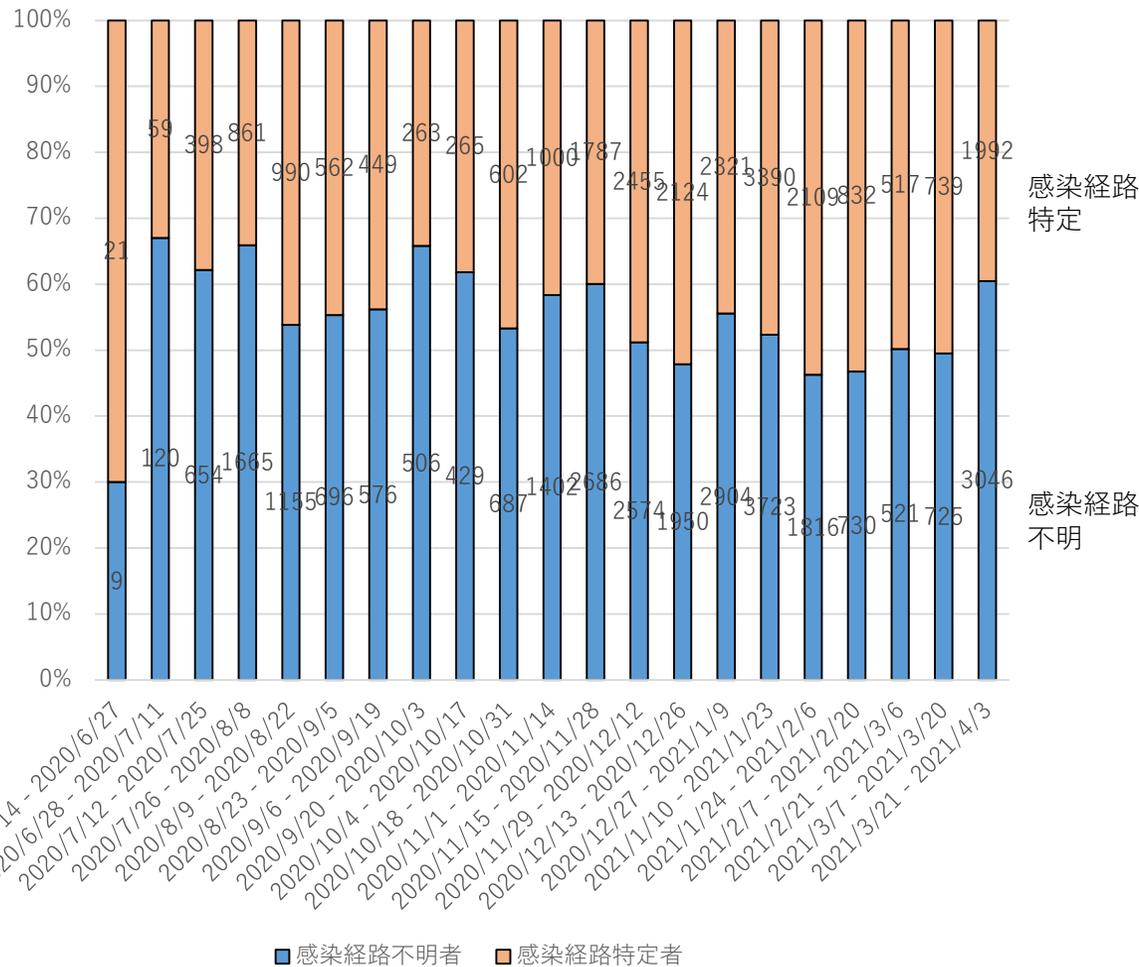


# 陽性者の感染経路の状況

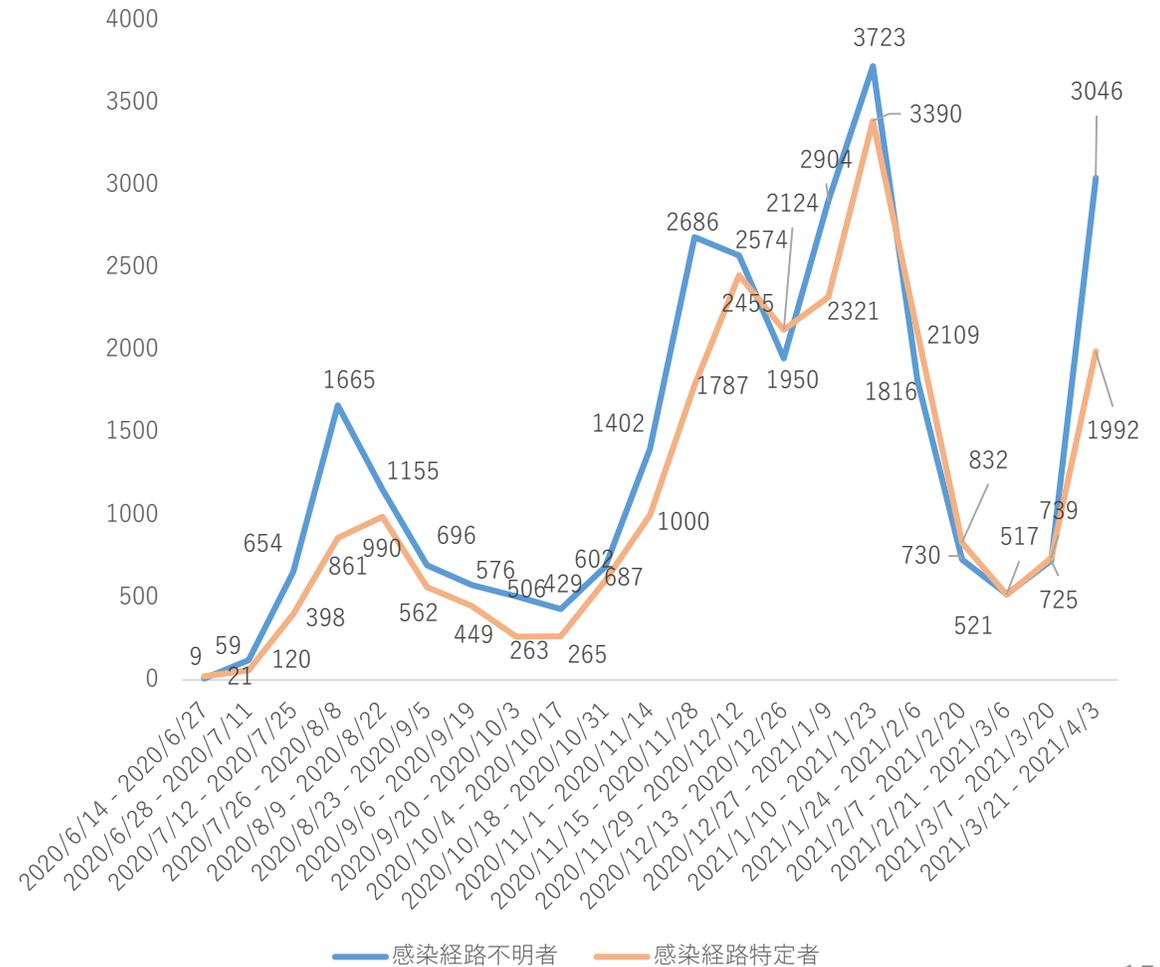
直近2週間で、感染経路不明の割合が6割まで増加し、実数でも感染経路不明者数が急増。

(6月14日以降4月3日までに判明した52,310事例の状況)

感染経路の状況 (割合)



感染経路の状況 (実数)

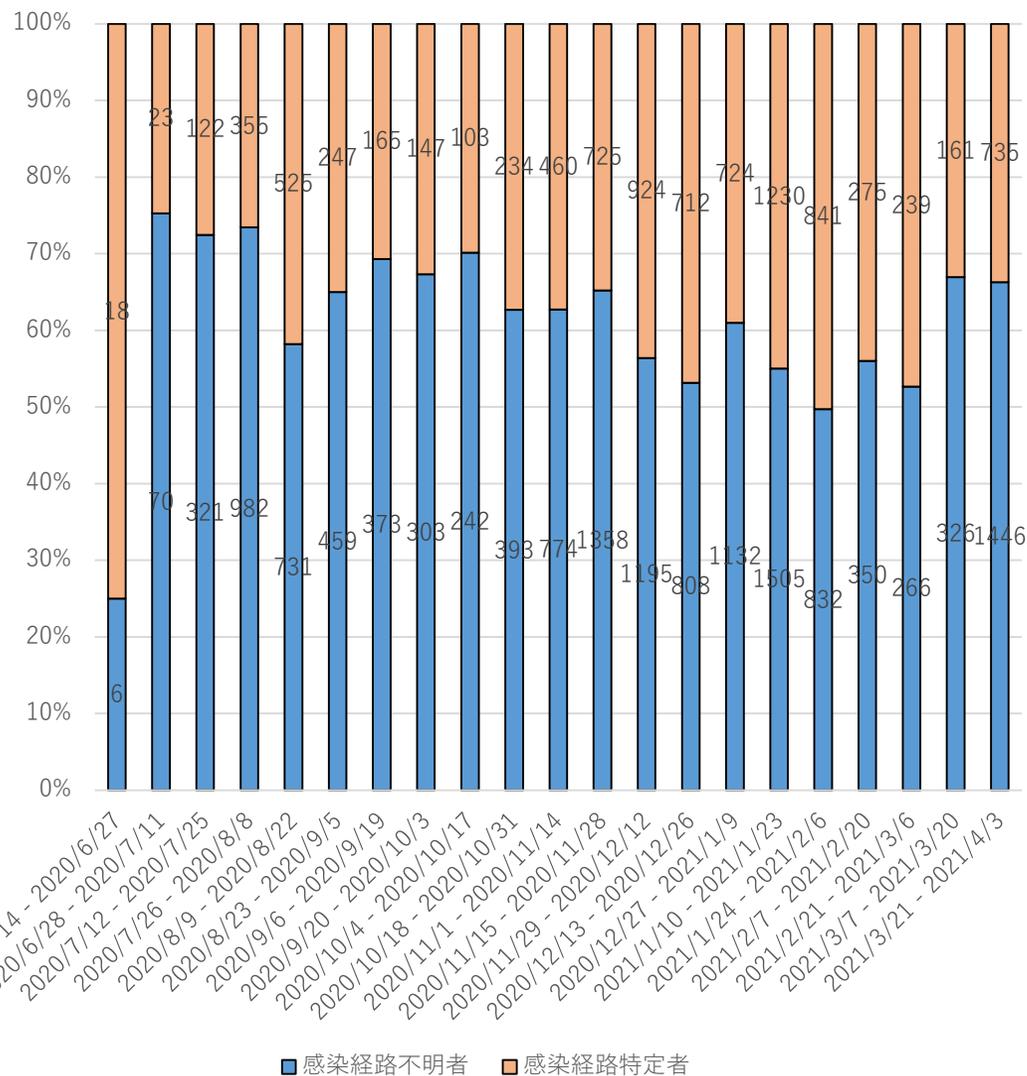


# 陽性者の感染経路の状況（大阪市内外）

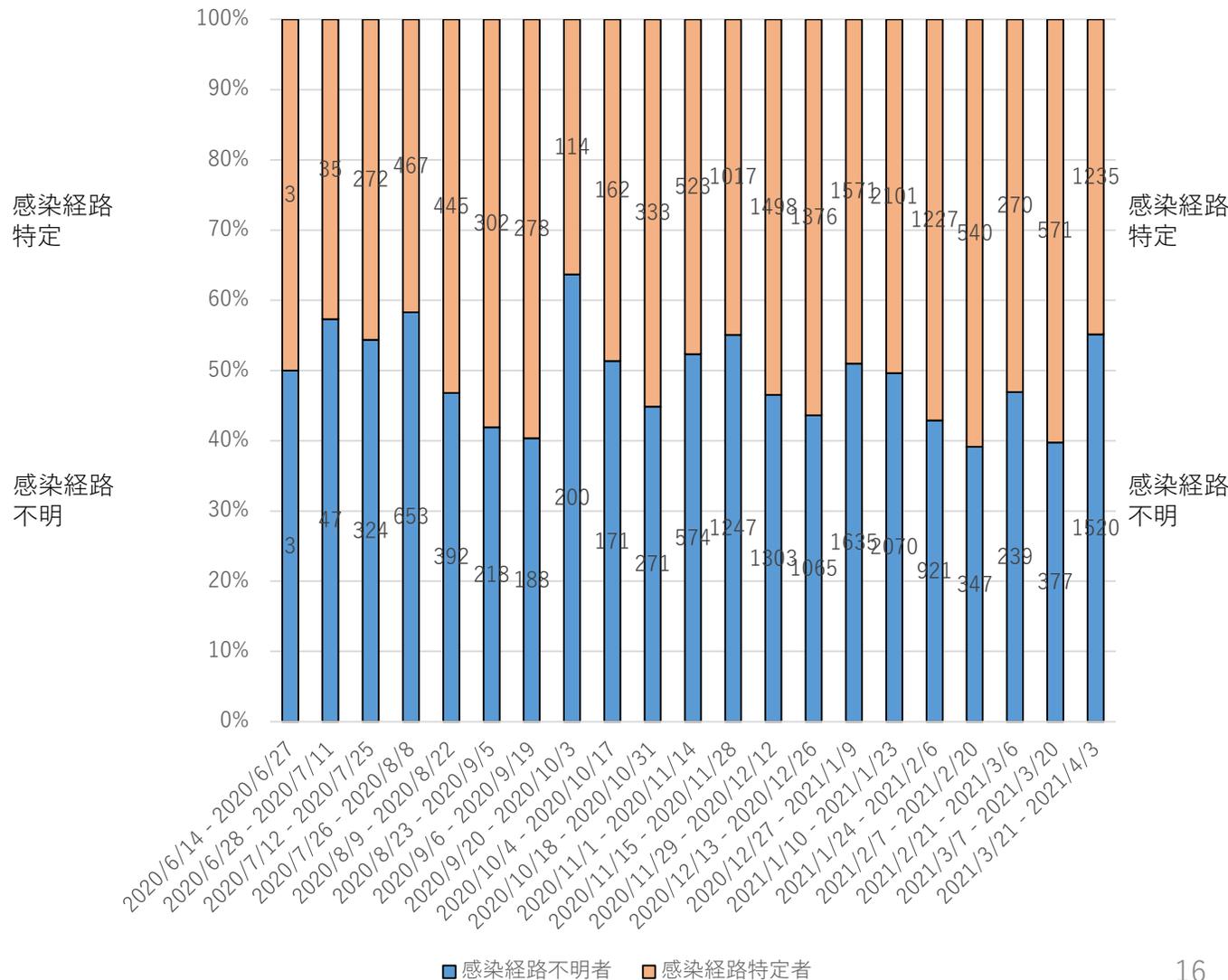
※市内外は居住地による  
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

直近2週間における感染経路不明割合は、市内居住者が6割強と依然高く、市外居住者も増加し、5割を超過。

感染経路の状況（大阪市内）



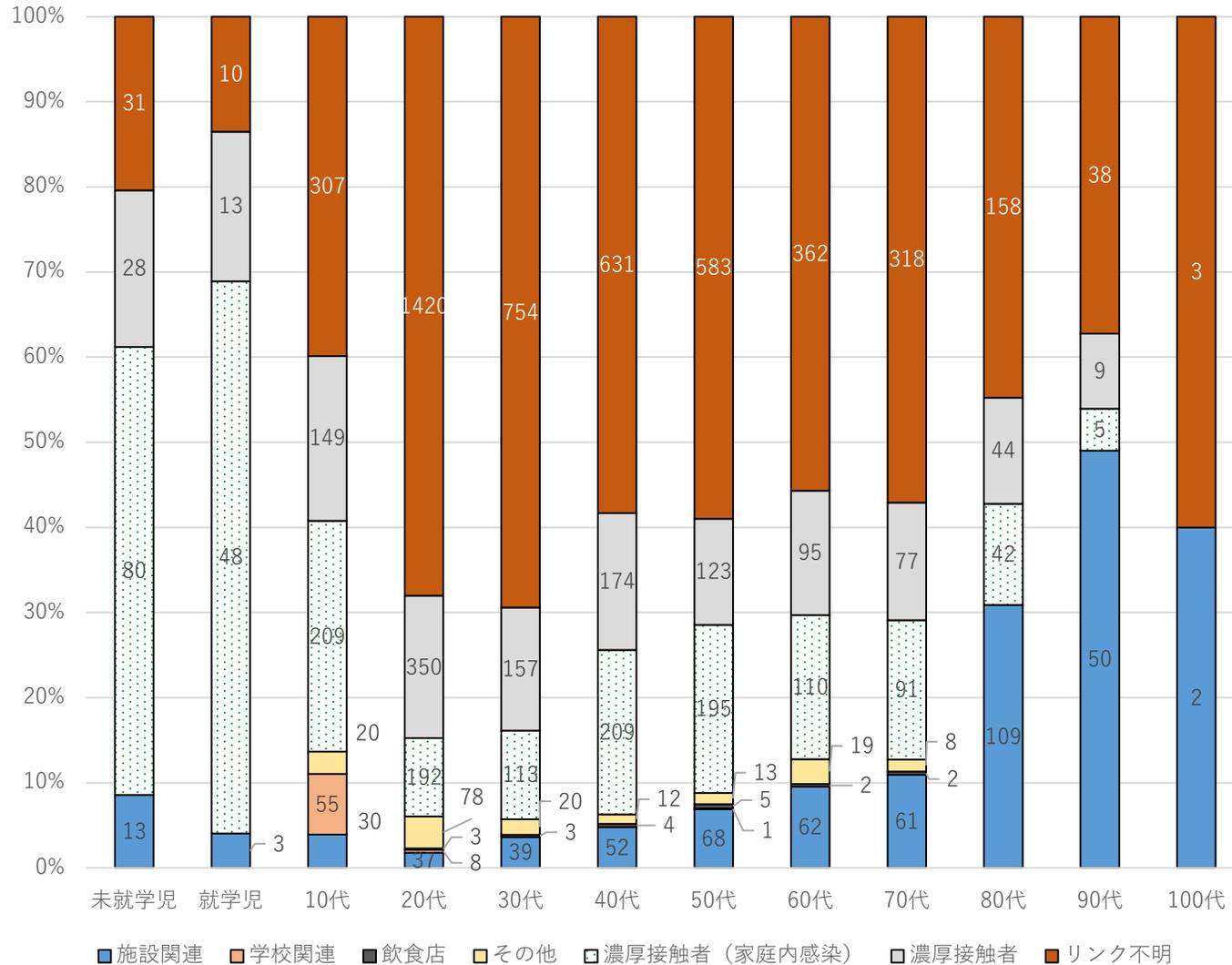
感染経路の状況（大阪市外）



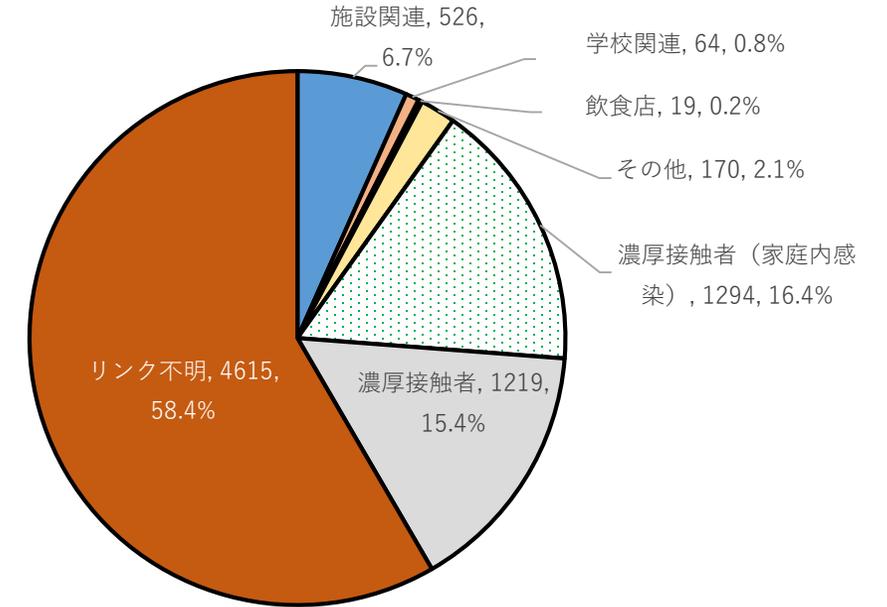
# 感染経路（第四波）

（3月1日以降4月5日までに判明した7,907事例の状況）

年代別感染経路



全年代感染経路



< 全年代感染経路 >

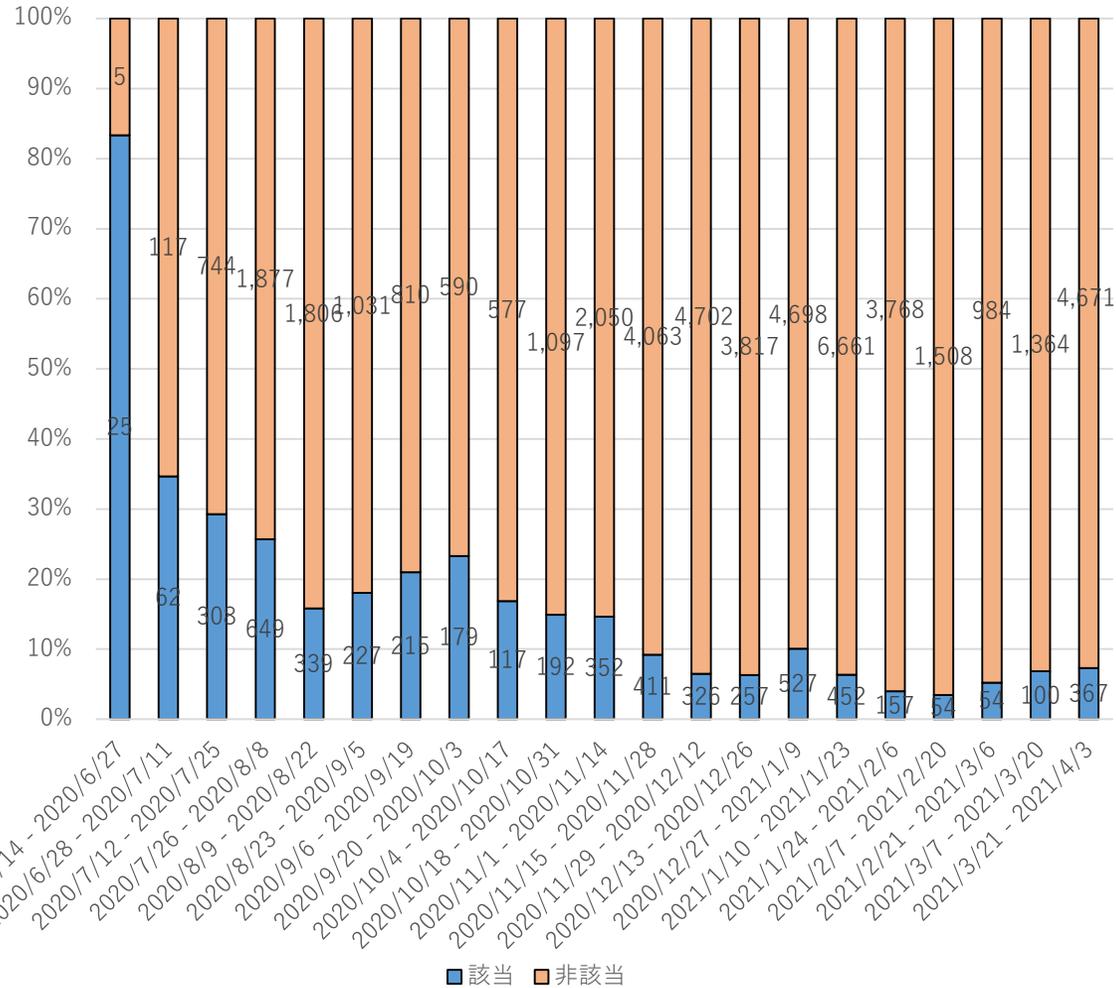
時点	施設関連	学校関連	飲食店	その他	濃厚接触者(家庭内感染)	濃厚接触者	リンク不明
第二波	7.7%	0.5%	0.5%	0.4%	12.3%	18.6%	60.0%
第三波	13.0%	1.2%	0.2%	1.4%	16.7%	14.8%	52.7%
第四波 (4/5まで)	6.7%	0.8%	0.2%	2.1%	16.4%	15.4%	58.4%

# 夜の街の関係者及び滞在者の状況（陽性者全体における該当者）

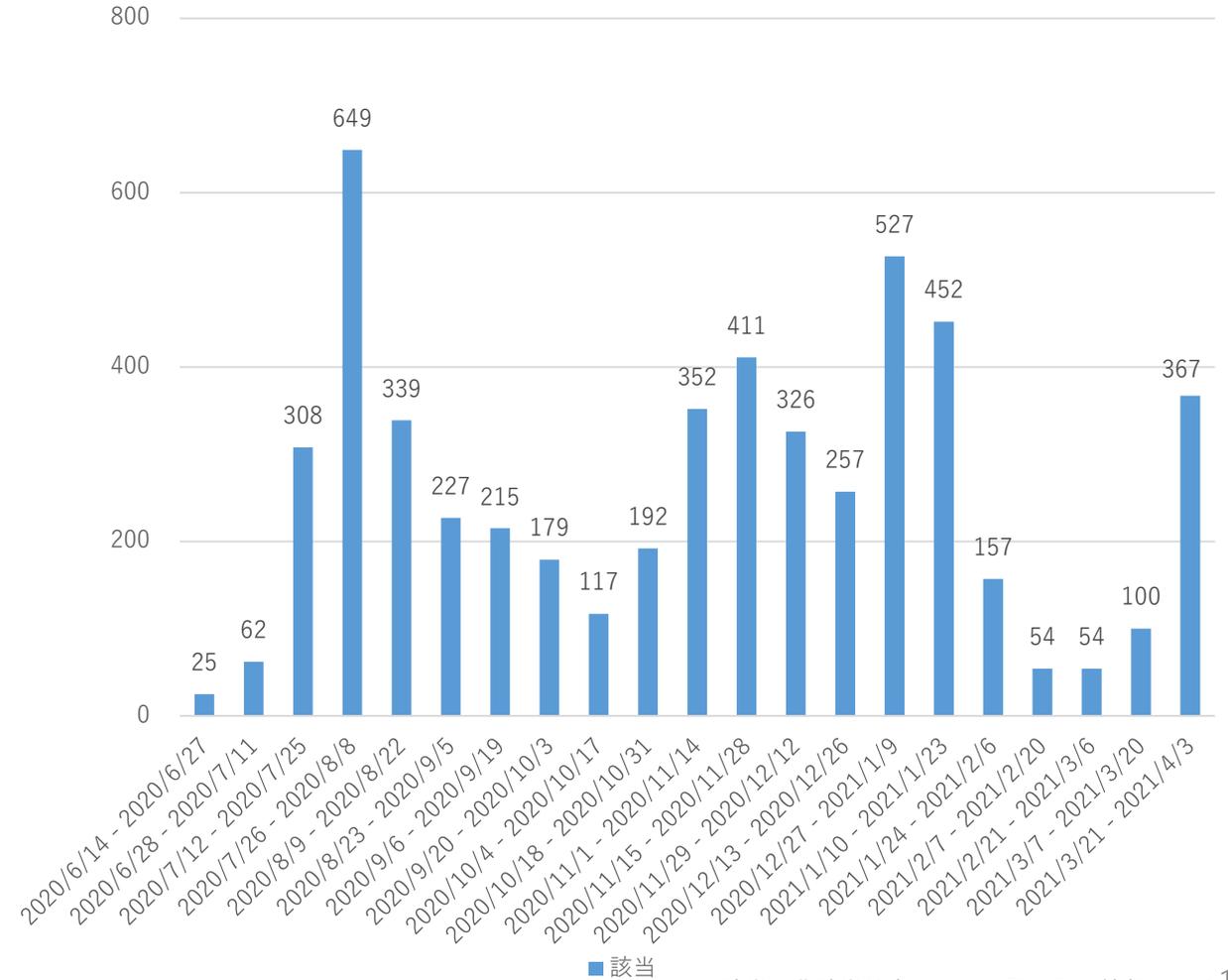
夜の街の関係者及び滞在者の割合・人数は、3月から増加。

（6月14日以降4月3日までに判明した52,310事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：割合）



夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：実数）

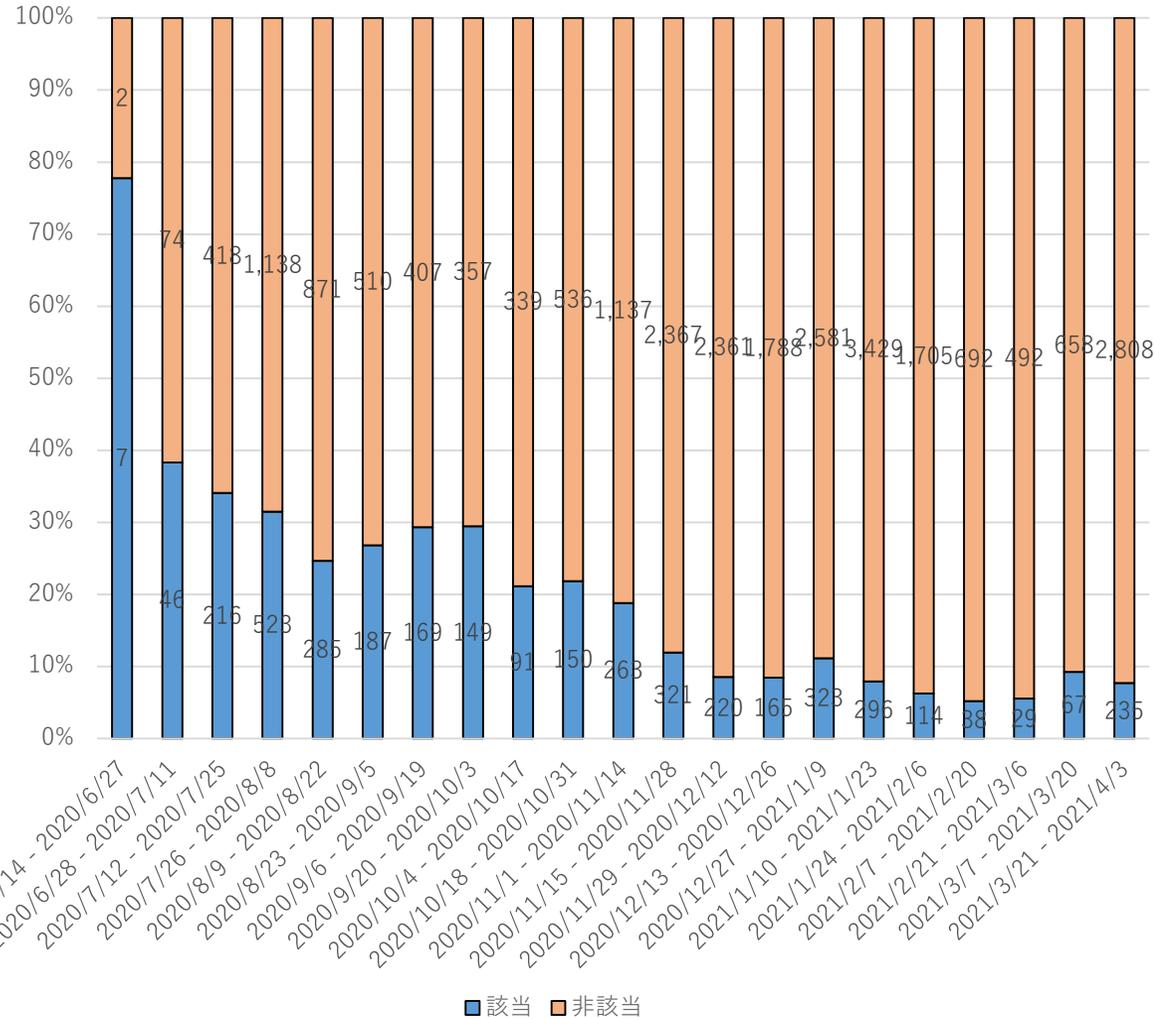


※該当・非該当は本人からの聞き取り情報による18

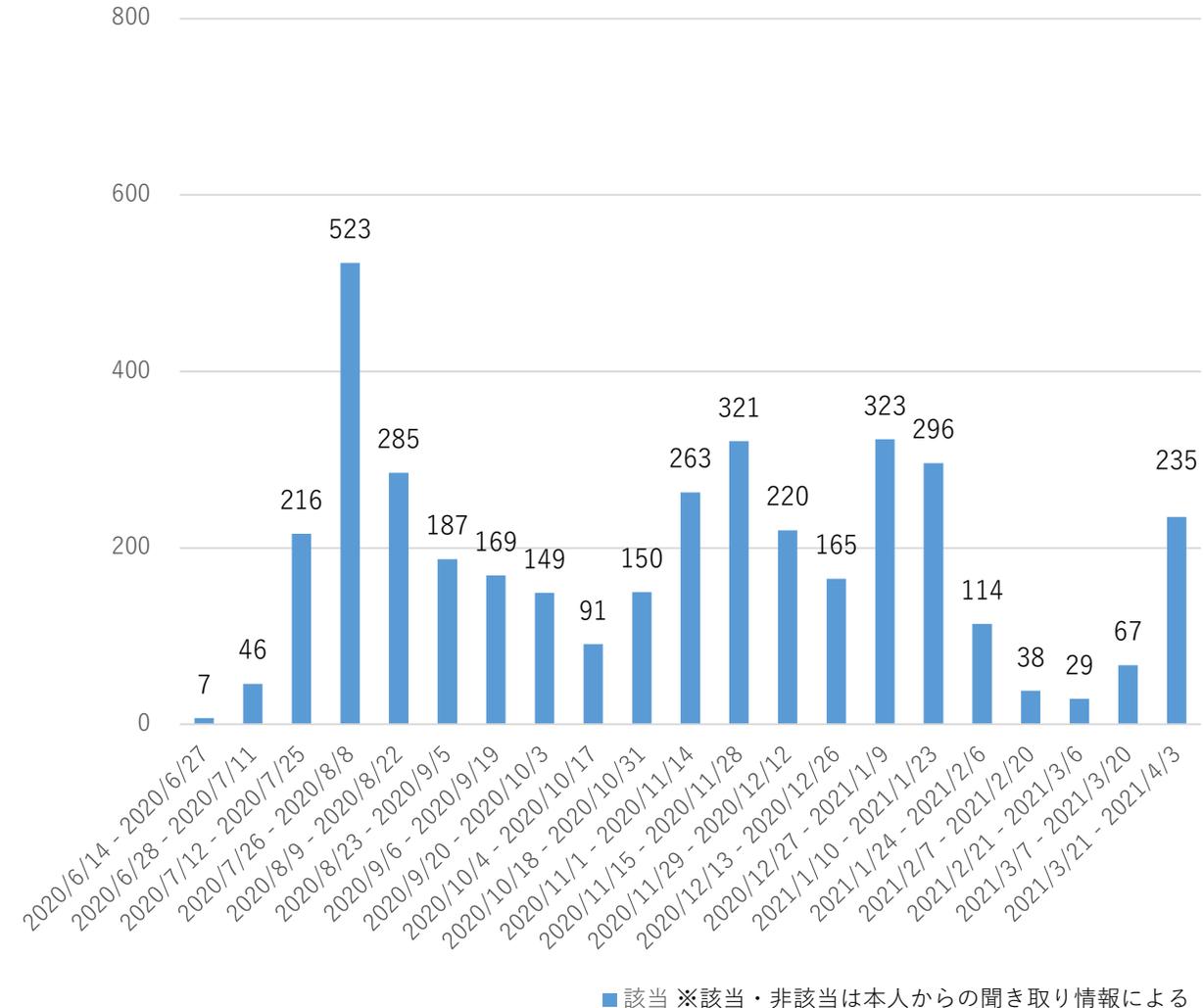
# 夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明者における該当者）

（6月14日以降4月3日までに判明した感染経路不明者28,564事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明：割合）



夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明：実数）

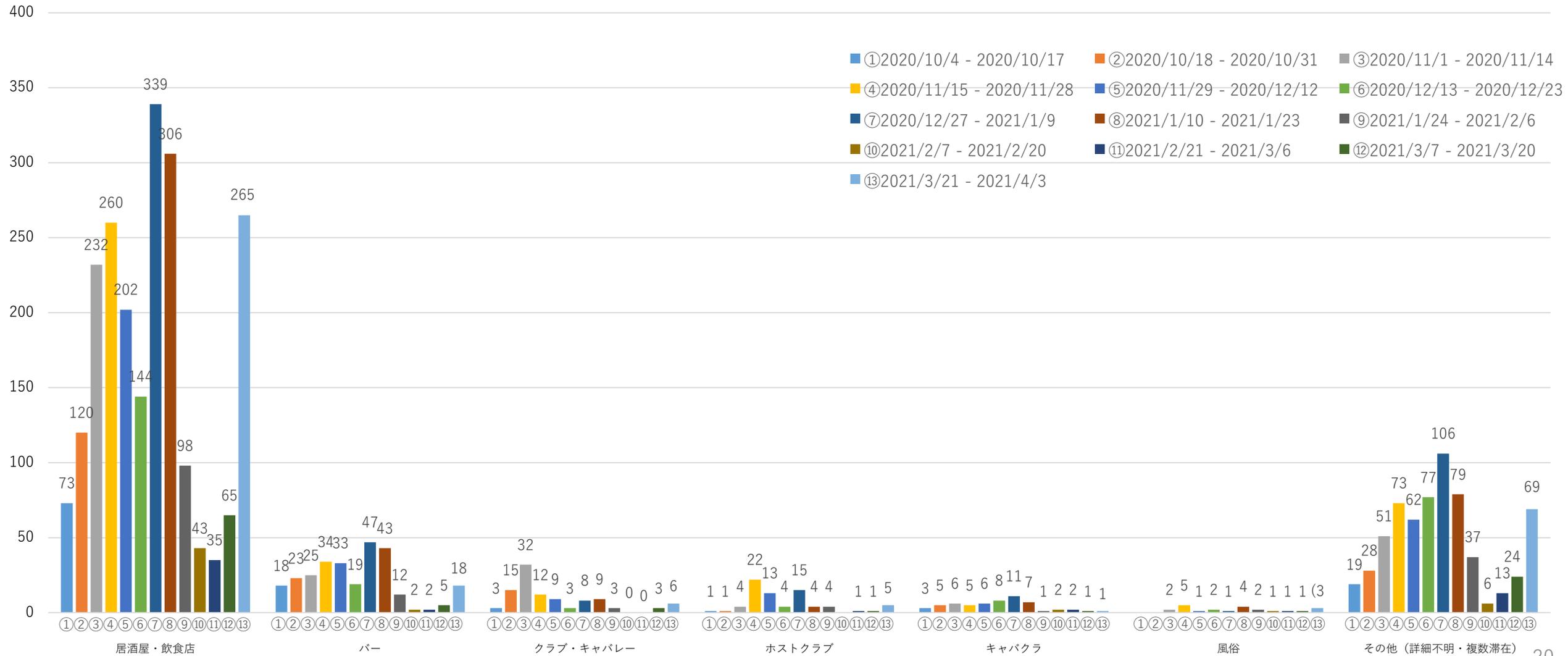


■ 該当 ※該当・非該当は本人からの聞き取り情報による

# 夜の街の滞在分類別の状況

居酒屋・飲食店は、3月より増加し、直近2週間は急増している。

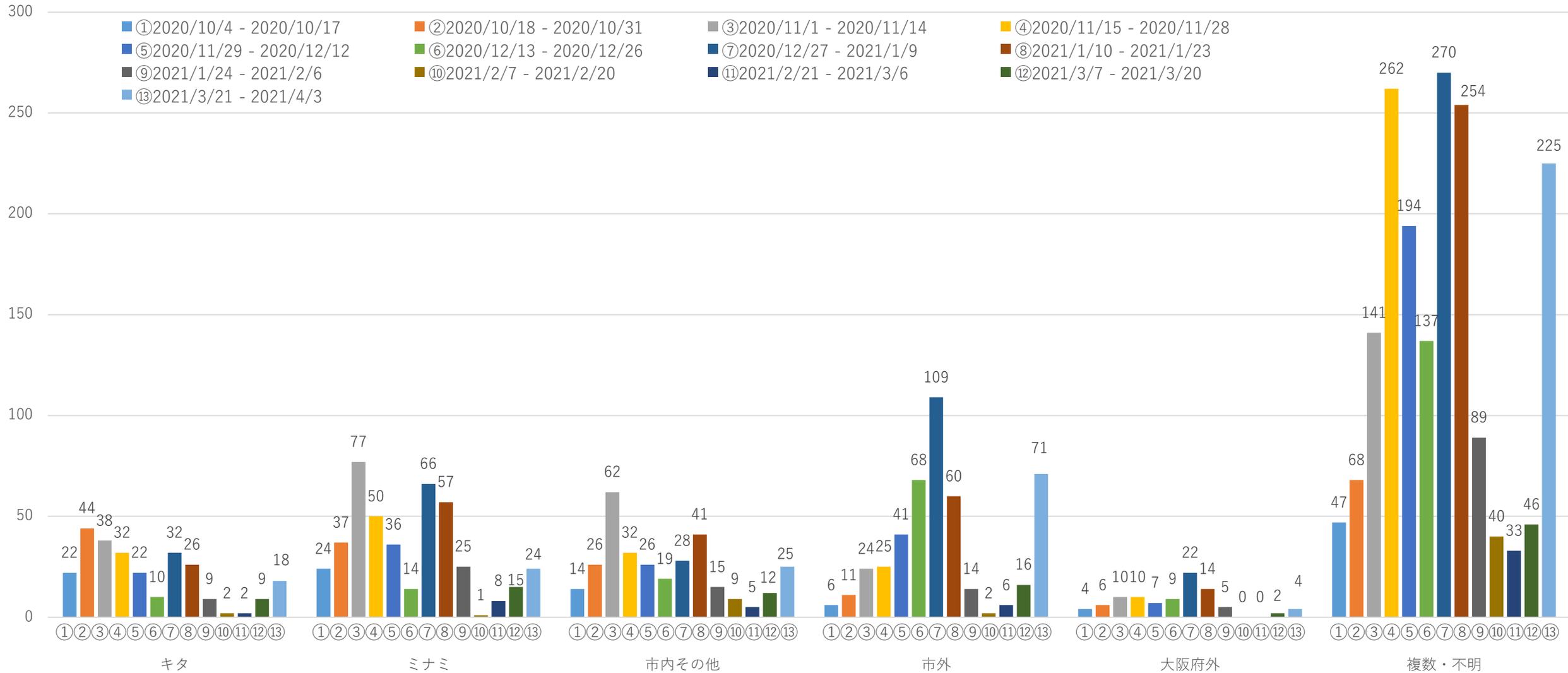
(10月4日以降4月3日までに判明した3,366事例の状況)



※滞在先の分類は本人からの聞き取り情報による

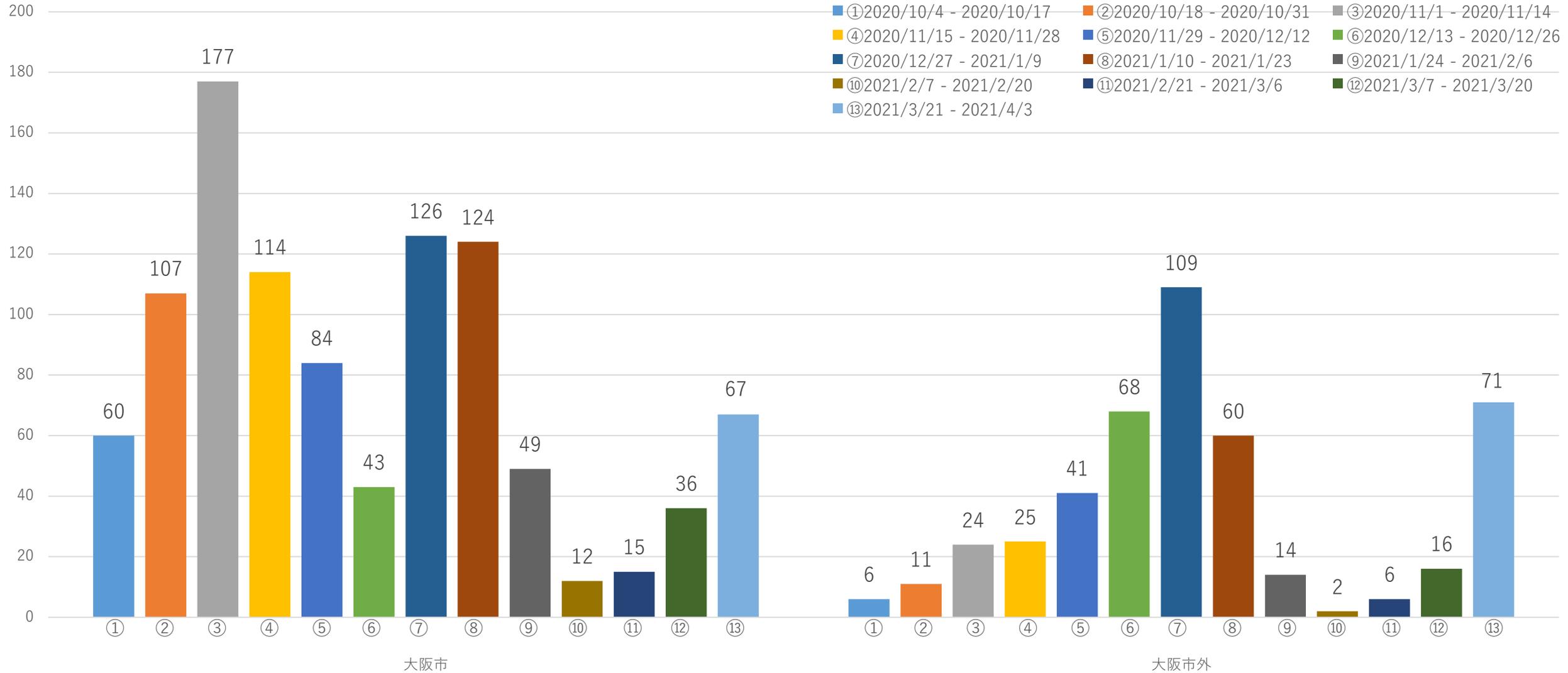
# 夜の街の滞在エリア別の状況

(10月4日以降4月3日までに判明した3,366事例の状況)



# 夜の街の滞在エリア別の状況

直近2週間は、新規陽性者の夜の街滞在エリアとして、大阪市・大阪市外ともに急増している。



# クラスターの発生状況（4月5日時点）

## 第一波のクラスターの発生状況 （1月29日以降6月13日まで）

	発表名称	件数	陽性者数
1	ライブ参加者	4施設	48
2	大学の関係者	1大学	8
3	医療機関関連	6機関	284
計			340

## 第二波のクラスターの発生状況 （6月14日以降10月9日まで）

	発表名称	件数	陽性者数
1	飲食店関連	5店	45
2	大学・学校関連	3校	48
3	医療機関関連	10機関	295
4	施設関連	23施設	389
5	その他	4件	63
計			840

## 第三波のクラスターの発生状況 （10月10日以降2月28日まで）

	発表名称	件数	陽性者数
1	飲食店関連	8店	82
2	大学・学校関連	30校	439
3	医療機関関連	61機関	2,074
4	施設関連	137施設	2,496
5	その他	59件	595
計			5,686

## 第四波のクラスターの発生状況 （3月1日以降4月5日まで）

	発表名称	件数	陽性者数
1	飲食店関連	2店	19
2	大学・学校関連	7校	85
3	医療機関関連	9機関	171
4	施設関連	30施設	345
5	その他	20件	179
計			799

## クラスターにおける陽性者数の割合

	第一波	第二波	第三波	第四波
クラスターにおける陽性者数	340	840	5,686	799
全陽性者数	1,786	9,271	36,065	7,907
割合	19.0%	9.1%	15.8%	10.1%